©東映・東映ビデオ・石森プロ

★NEW HERO ACTION

仮面ライダーSD 疾風伝説

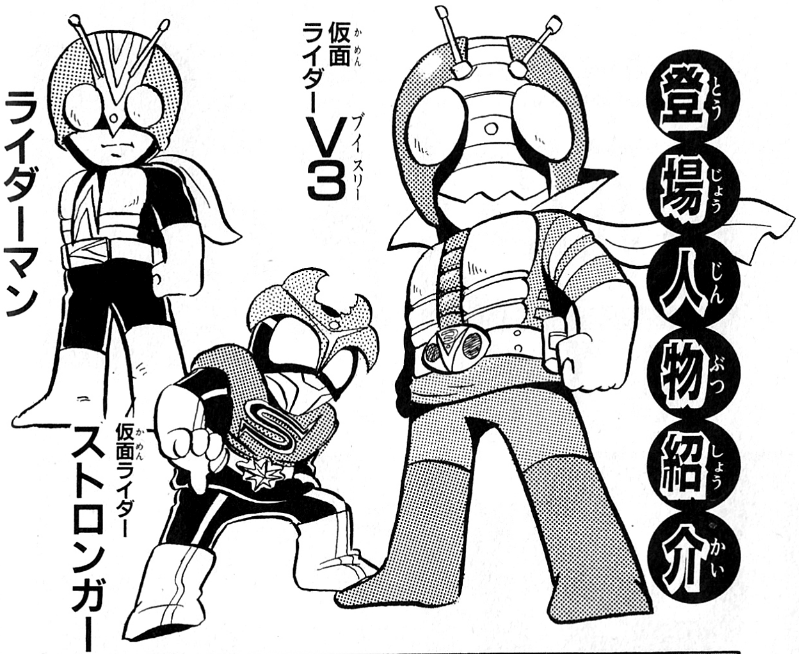
第1巻

©東映・東映ビデオ・石森プロ
協力／バンダイ

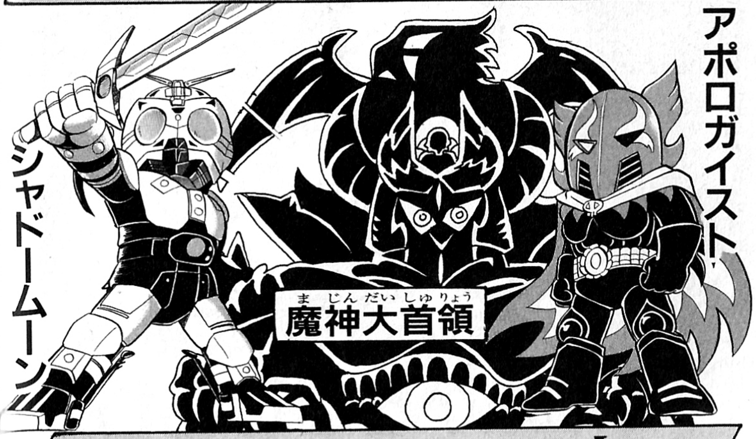
原作／石ノ森章太郎
まんが／かとうひろし

コロコロコミック掲載作品

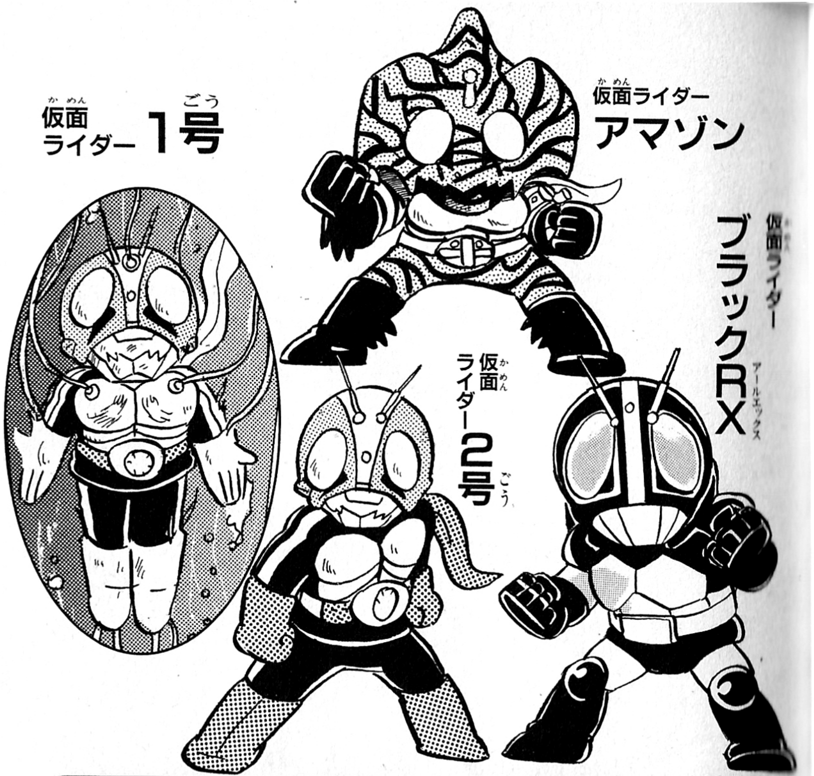
登場人物紹介



風の戦士たち

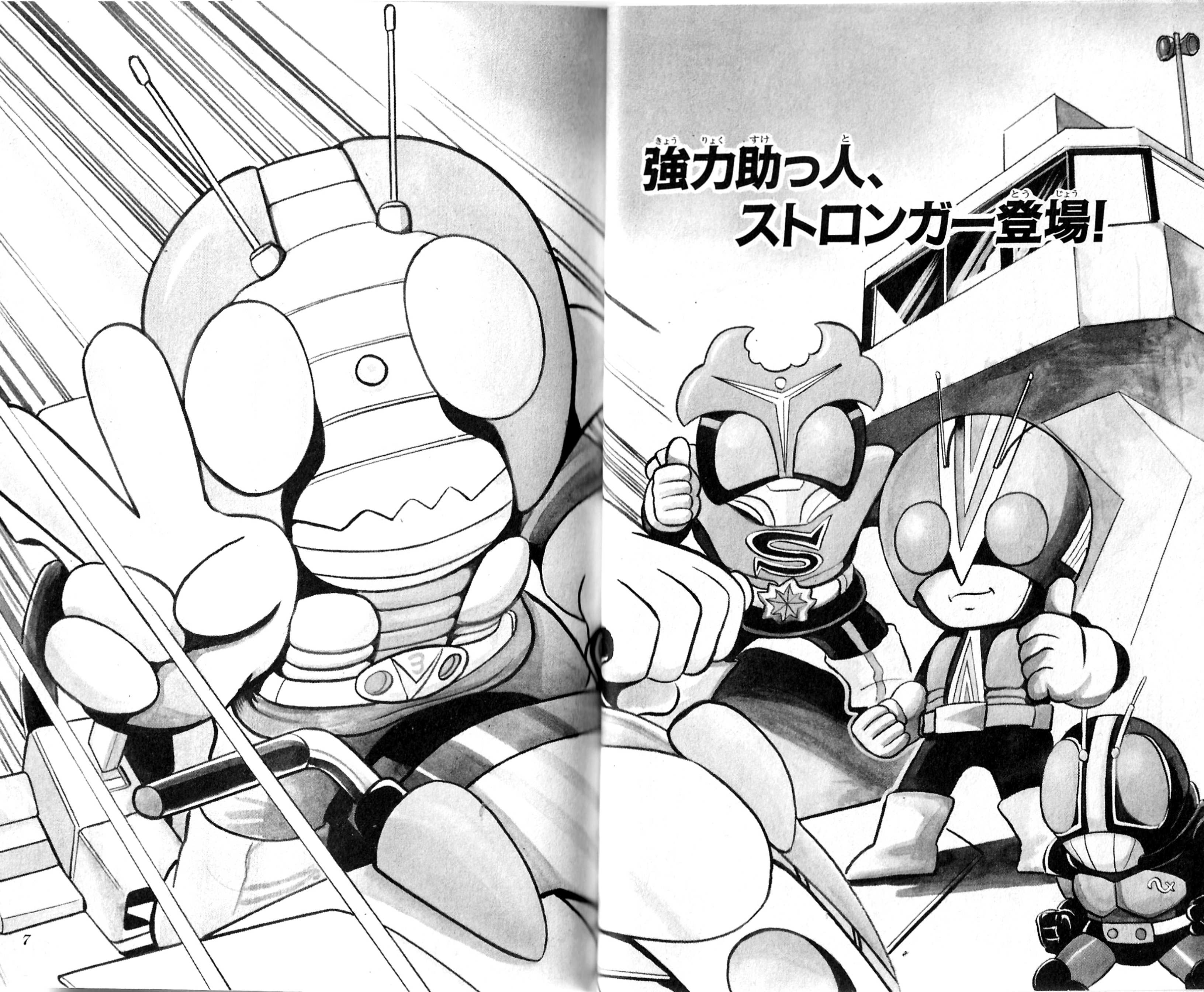


グランショッカー



もくじ

強力助っ人、ストロンガー登場！……6
激戦、聖なる泉を取りもどせ！……39
新ライダー、その名はアマゾン！……67
最強ライバル、シャドームーン現る！……99
集え、風の戦士たち！……131
〈スペシャル編〉
V3、ライダーマン、戦いへの旅立ち！……163


強力助っ人、
ストロンガー登場!

かつてBIG WARと呼ばれる正義と悪の大きな戦いがあったという……。
超重力次元兵器の使用により海は干上がり、山はふきとび、文明は崩壊した……。
そして、あとに残されたものは荒れ果てた大地とどこまでも広がる砂漠……。
この方角でまちがいねえんだろうな!

エネルギーが切れちまうぜ。のどもからからだ!!
見ろ!
オアシスタウンだ!! ありがてえ!
やっと水と食い物にありつけるぜ!!

WATER
オアシスタウン
きょうは年に一度のマーシャルライドの大会とかで……、
遠くの町からもうわさを聞きつけたのか、大勢集まってえらいさわぎじゃ!
水が少し足りないかもしれんが、かんべんしてくれ……。
ここのところ水が不足してきておるんじゃよ。
ライダーマン、闘技場をちょっとのぞいていこうや……。

バイクによる格闘技はマーシャルライドと呼ばれ、人びとは、この競技に熱狂していた……。
いけぇ！そこだ!!
マーシャルライドドーム
闘技場入口
お〜〜、やった!!
強い！強いぞ、ストロンガー!!
あっという間の八人ぬきだ〜〜!!
はたしてストロンガー、大会始まって以来、初の九人ぬきが達成できるか!?
しかし、相手は八人をぬいたこともあるカメレオンアーミーだ！
お〜っと、カメレオンアーミーの速攻だ！

どうする、ストロンガー!?

タイヤの回転ではじきとばした!
ストロンガー、驚異的な強さだ!! まさに敵なし……!!
ひゃあああああ〜〜〜!!
やるじゃんか……、あいつっ!!

ワアアア
ワアアア
ワーッ
おれと戦う度胸のある野郎はいねえのか!
いい気になりやがってあの野郎、気に入らねえな!
やめておけ、V3!!
お〜っと、挑戦者でしょうか? それにしては様子が変だ……。

なんだ、おまえはひっこめ!
ゲームのじゃまをするな!
だれか助けて……!! ぼくの村がグランショッカーに……!!
グランショッカー……!!
グランショッカーだってよ!
たしかにそう言ったな……。
ザワ ザワ ザワ
みんな殺されてしまう!!
お願いです、ぼくの村を…… 陽炎村の人たちを助けて!!

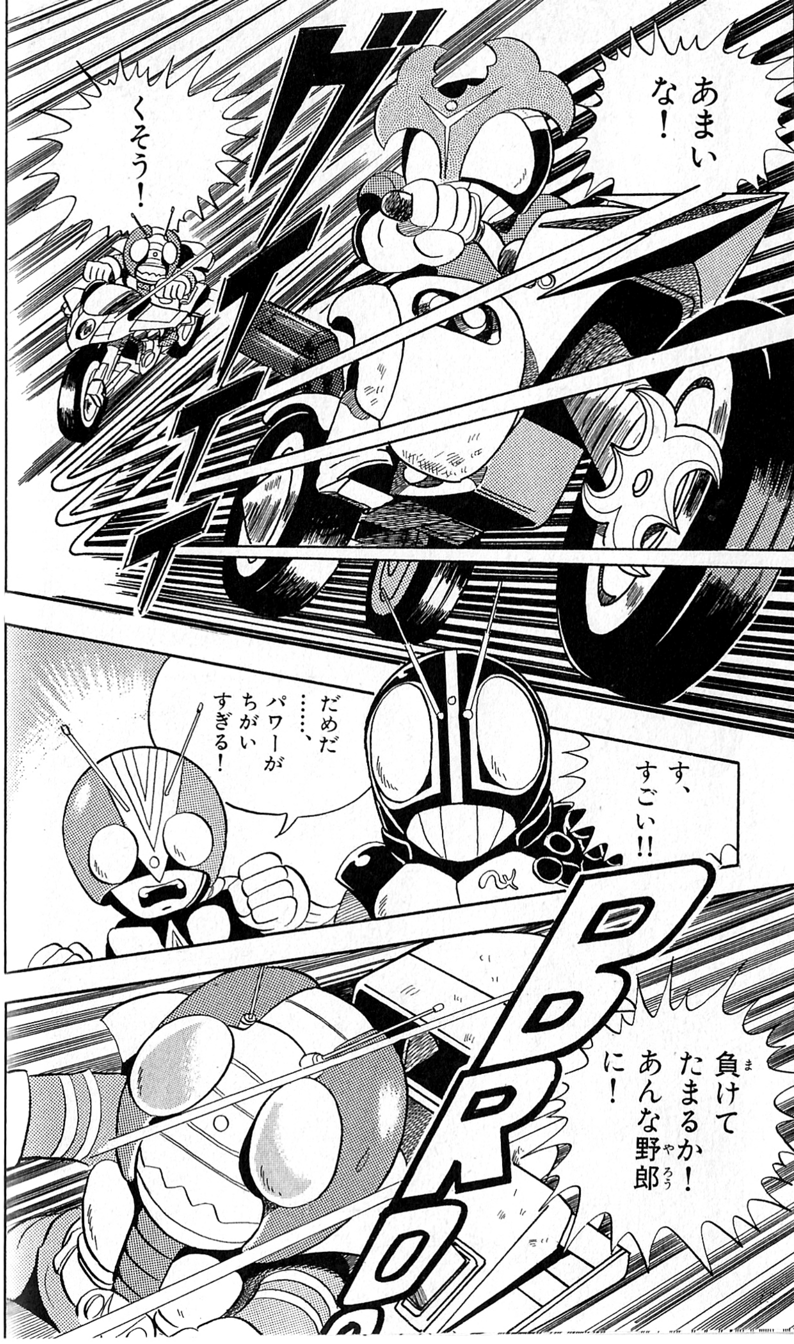
じょうだんじゃねえ、陽炎村といやぁすぐ近くじゃねえか!
次はこの町にもグランショッカーが……!!
にげろ!グランショッカーがくるぞ!
キャア
世界征服を企てる邪悪な巨大組織がこの世を再び地獄にたたきこもうとしていた!!
その組織の名は……グランショッカー!!
ガラーン
どいつもこいつもこしぬけばかりだ。
ザッ
ザッ
おまえら、うろうろしてるとグランショッカーにやられちまうぞ!!
ザッ
くわしく聞かせてくれないか!?
おれたちはグランショッカーと戦っているものだ……。

やつらは突然に現れ、逆らった者はみな、殺されました……!!
ぼくは……すきをみて、必死でにげてきたのです……。
ひでえことしやがる……!!
お願いします……!!
ぼくのかあさんや弟たちを……助けてください!!

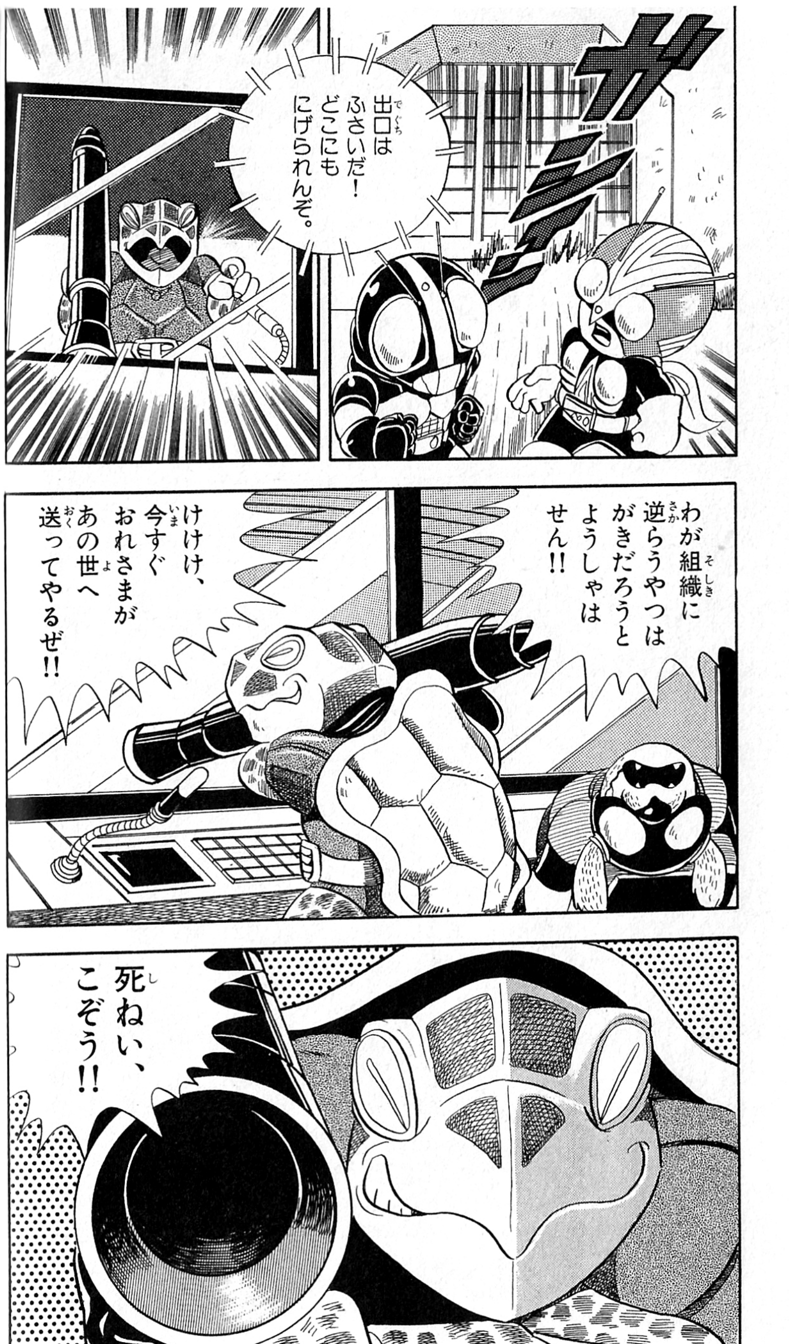
やつらの数はどのくらいだ!?
お、およそ百人ぐらいです……。
百人だと! 上等じゃねえか!
ライダーマン、おれはいくぜ!!
プッツン
百人相手におまえら二人でなにができる! いきがるんじゃねえよ……。
さっきから気に入らねえやろーだな!!
てめえをまずたたきつぶしてやろうか!
おもしれえ……。
おまえらの腕前を見せてもらおうじゃねえか!

V3、むだな戦いはよせ!
おれの気がおさまらねえ、やらせてくれ!
いくぜ……、この野郎!!
元気だけはいいな。

てえい!
う!!
ふふふふ……。
後ろをとったぜ、ストロンガーさんよ!!

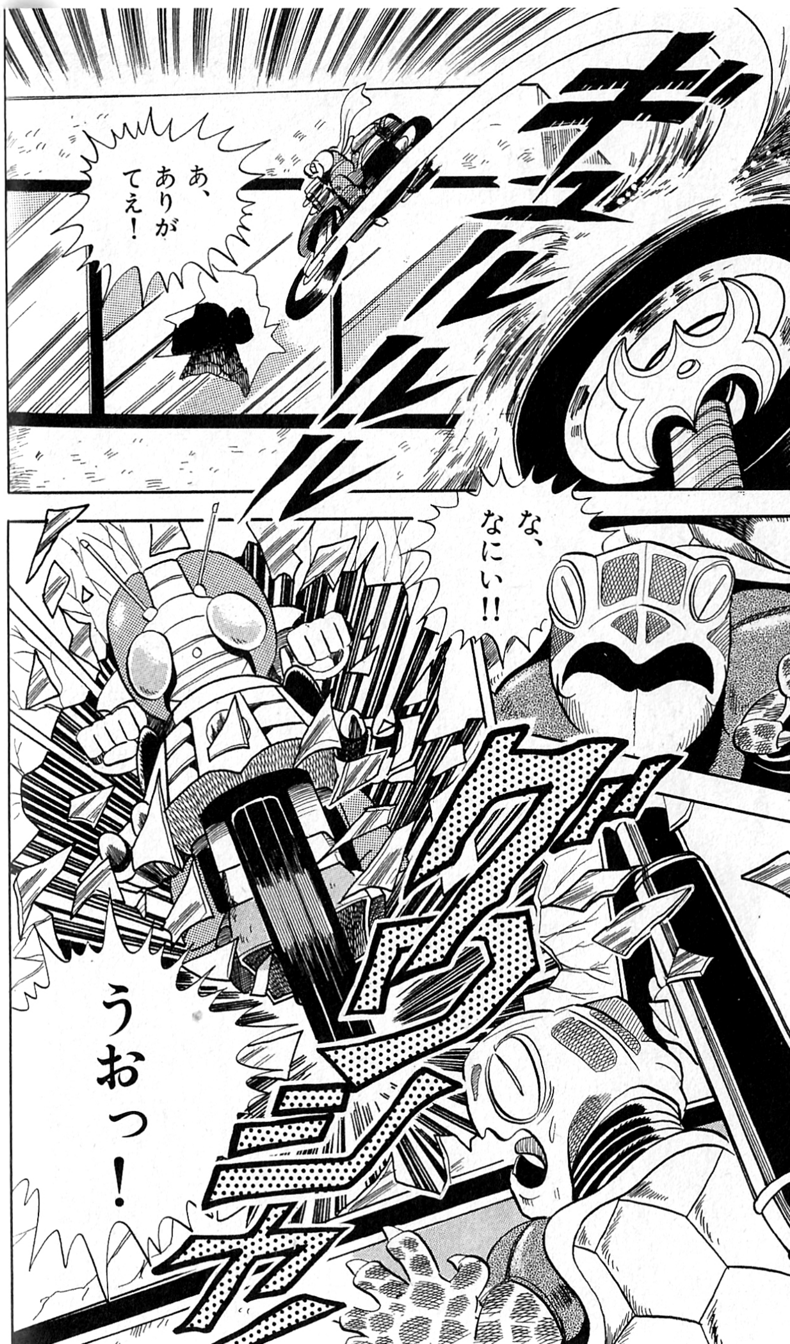

あまいな！
くそう！
す、すごい!!
だめだ……、パワーがちがいすぎる！
負けてたまるか！あんな野郎に！

くそう！逆に後ろをとられた！
見つけたぞ、こぞう!!
な…、なんだ！
おろかながきめ！にげられたとでも思ったか！
ぼくを追ってきたんだ……。
グランショッカーか!!


出口はふさいだ！どこにもにげられんぞ。
わが組織に逆らうやつはがきだろうとようしゃはせん!!
けけけ、今すぐおれさまがあの世へ送ってやるぜ!!
死ねい、こぞう!!

危ない!!
ヒュルルルル
V3！あの指令塔だ。
やろ〜〜、子どもまで殺すつもりか！

てめ〜〜〜!!
ばかめ! この高さまで ジャンプできると 思っている のか!
許さねえ!
やって みなきゃ わからねえ!!
く、くそっ!
と、とどかねえ!!
ス…、ストロンガー!!


あ、ありがてえ！
な、なにぃ!!
うおっ！

くたばれ!!
くたばるのはてめえだ！
回転蹴(スピンキック)!!
く……、こ、この……お!!

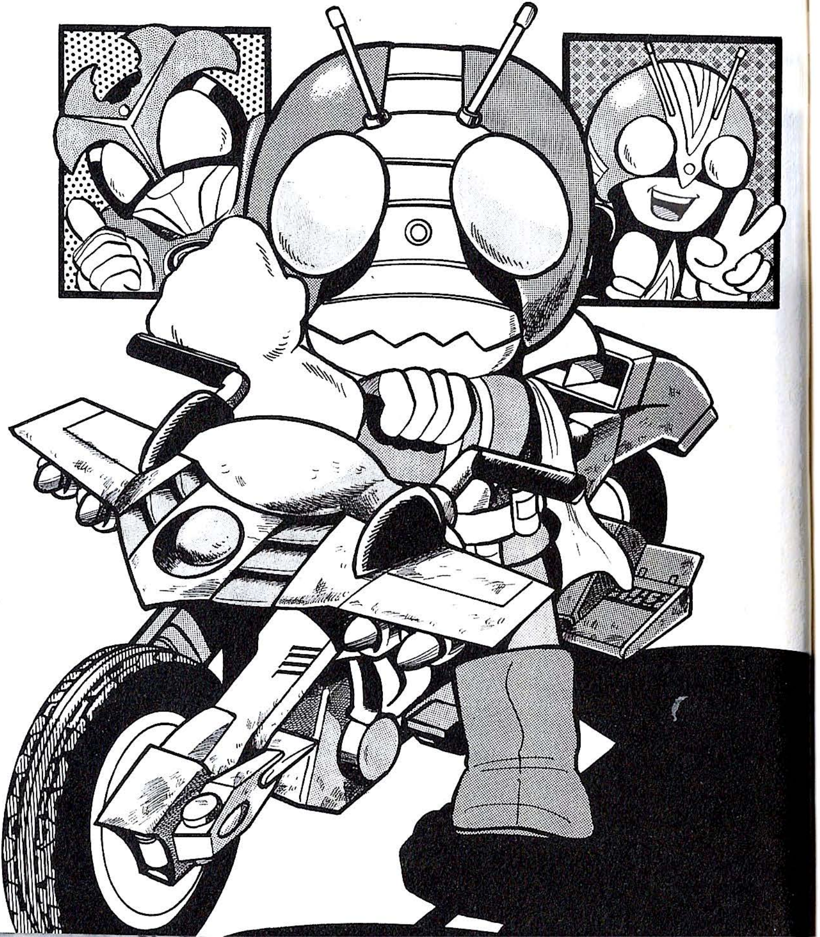
!!
くらえ！超激輪破（スーパークラッシャー）!!
ぐわあぁ!!

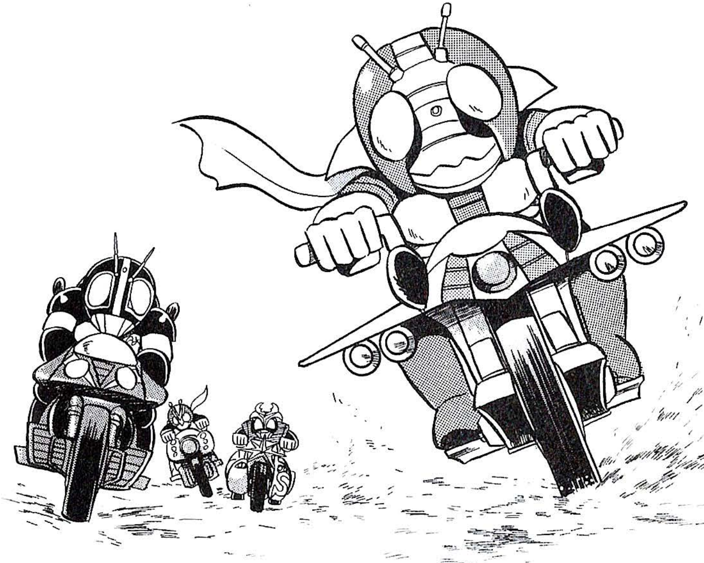
このおれが……、やられるとは……!!
や、やべえ!!
グランショッカーに栄光あれ!!
きさまも……み、道連れだ!!

うお〜〜〜っ!!
V3!
やるじゃねえか、あいつ……。

自爆なんかしやがって！危ねえところだったぜ!!
追っ手がこないうちに急ぐぞ、V3!!
おれもいっしょにいかせてもらうぜ!!
おめえら二人じゃ危なくて見ちゃいられねえ……。とくにおめえはよ！
けっ！うるせえや!!
とにかく、大歓迎だ……!!
よろしくな！
さあ、いくぜ！陽炎村へ!!
おう!!

激闘、聖なる泉を取りもどせ！



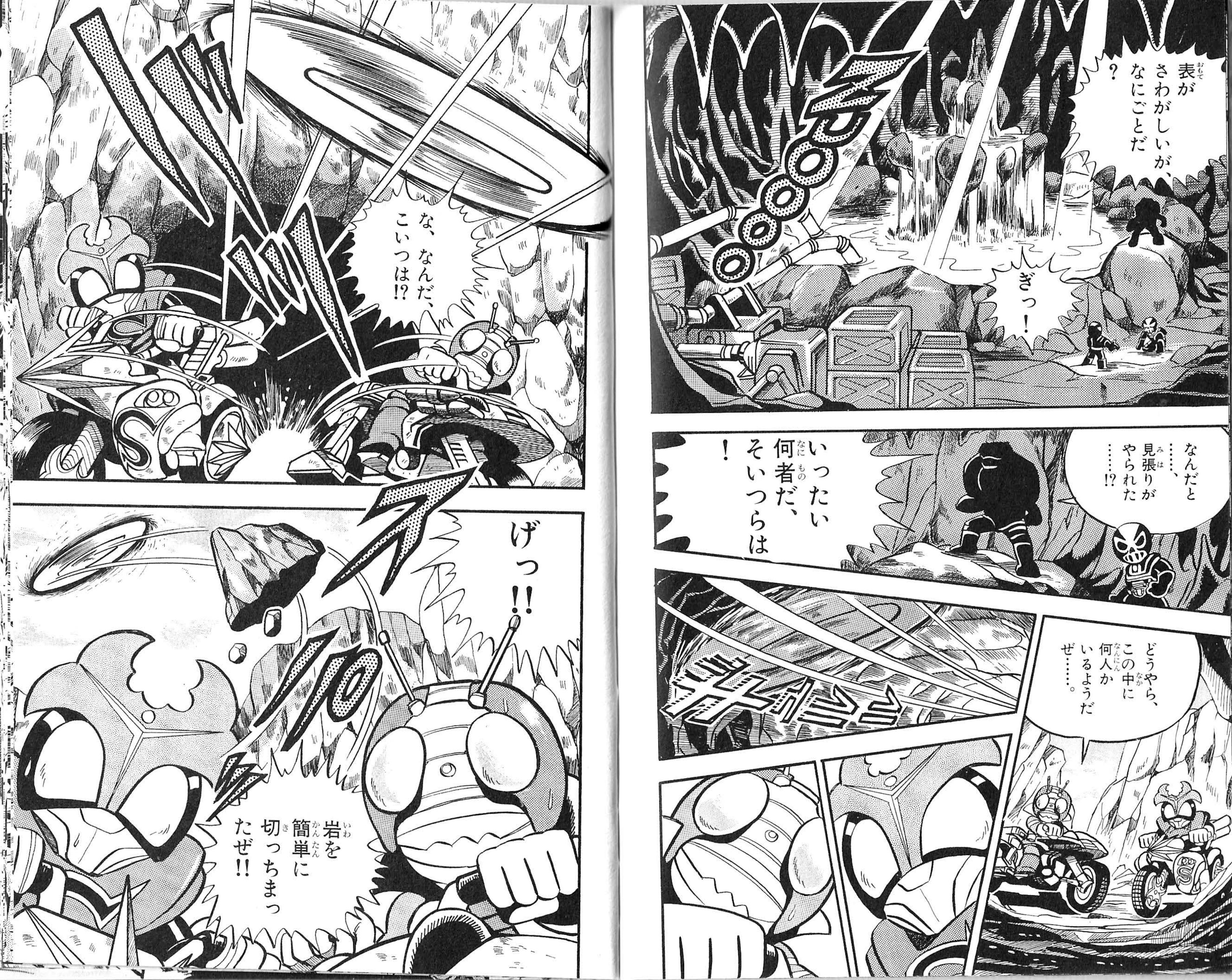


陽炎村
KAGERO
カタ…カタ…
ひ、ひでえ！
く、おそかったか……。
み、みんなやられている……!!

ヒュウウウウウウ
ちくしょう!! グランショッカーのやつらめ！
しかし、なぜ、やつらはこんな小さな村をおそったのだろう……。
うっ
きっと聖なる泉のせいです……。

裏山の洞くつの奥深くに……、
けっしてかれることのない不思議な泉があるんです……。
やつらが水源地である陽炎村をおさえちまえば、この辺りはやつらの領地ってわけか!
きたねえことを……!
とすれば……、グランショッカーはその泉にいるはずだ。
RX!案内しろ、その泉へ!
この岩かげの奥です……。
待て!!きみはここに……。
やはりいたぞ!見張りが二人だ!
ほかの連中はどうしたんだ!

ごちゃごちゃ言ってねえでいくぜえ!
V3!!
チャッ
チャッ
DADAN
ぎっ!!
そんなひょろひょろ弾当たるかよ!
ひっ!!
ったく気のみじけえ野郎だな、てめえは!!
うまれつきでい!
やい!てめえらの仲間はどこだ!?
ぐてっ


表がさわがしいが、なにごとだ?
ぎっ!
なんだと……、見張りがやられた……!?
いったい何者だ、そいつらは!
どうやら、この中に何人かいるようだぜ……。
な、なんだ、こいつは!?
げっ!!
岩を簡単に切っちまったぜ!!

まだなにか出てくるぞ。気をつけろ!!
ぐわっはっはっは!!
グランショッカー見参!!

くくく……。きさまら、死ににきたか!!
敵だと……。くくく。
陽炎村の敵うちだ! 覚悟しやがれ!!
きさまらも……あの世へ送ってやるぜ……!!
飛斬輪(フライングカッター)!!

危ない！みんな、散れ!!

このへび野郎！ぶちのめしてやる!!
こいつらはおれがやるぜ!!
ひっこんでろ！ストロンガー!!
おまえこそ、じゃまだ!!
まとめて相手をしてやるわ!!
ひぃっひぃっ。

ひき殺せ!!
させるかよっ!!
マシンガンスネーク!!
ジャキィィン
死ねい!
な…、なにぃ…!!
やられたのか!?
ちっ!人のことより、
てめえの心配をしろ!後ろだ!!
!

ひっ!!
やろ〜〜〜!!
だいじょうぶか!ストロンガー!!
なに、かすり傷だ……。
またきたぞ!!
こいつは自動コントロールで自由に飛びやがるんだ!
ぐはっははっ、どうした!!
チュイーン
く…!!
あわわ……。
ひっ!!
ぐわっはっはっは!虫けらども、手も足も出んのか!?

あのカッターをなんとかしねえと……。
どうすればいいんだ! くそっ!
V3!!
うっ!!
く……。

やろ~~~!!
やりやがったなあ!!
むちゃはよせ!
V3!!

ばかやろう！正面からつっこむやつがあるか！
後ろからカッターがねらっているぞ！ど、どうする気だ！
ぐわっはっはっは!!
気でもふれたか！大ばか者め！

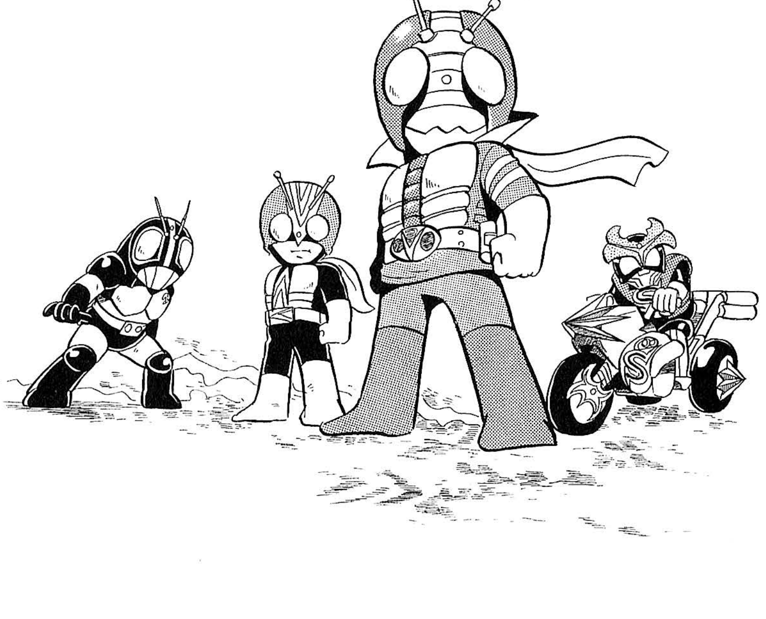
いくぜえ、へび野郎!!
ば、ばかな……。後輪でカッターをけりあげた!?

げっ!!
くらえ!
前転撃破!!
フロンティアキック
ぐおおふ!
うわあああ!!

やったな……、V3!
くくく……、ばかめ。
おれさまがこんなことでくたばると思っていたか!

く……。こ、このやろう……!!
穴だらけにしてやるぜ!!
な…、なんだ、この音は……!?

天罰だ……。
コロン
ブ、V3さん……。あ、あ…、
あ、あれ……。
へっ、へへへ……。
ぞろぞろ出てきやがったな！やろうども!!



新ライダー、
その名はアマゾン！

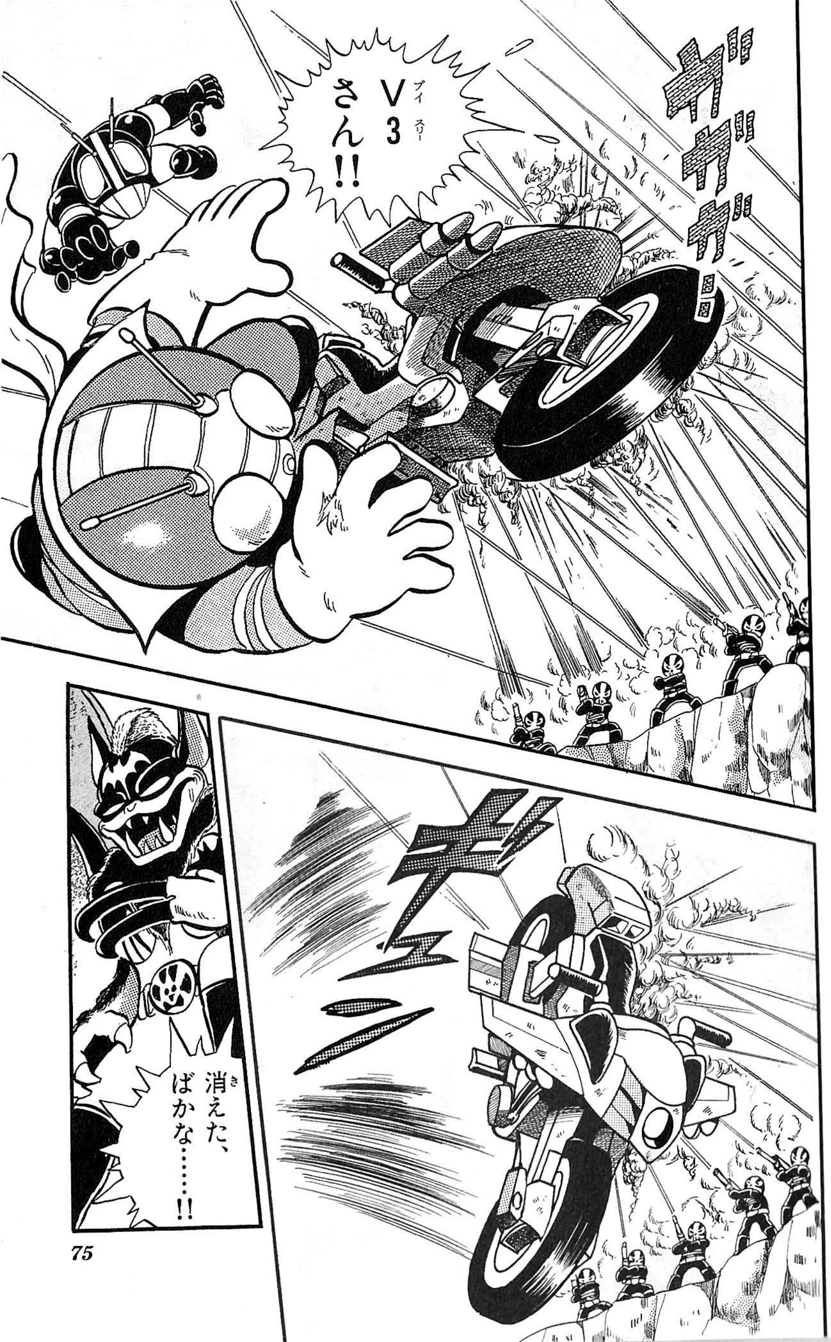
バルルン
くへへへへ……。
おれの名はバーナーコウモリ!!
コウモルジン!!
くくく……。
そして、おれは死人コウモリ!!
われらコウモリ三兄弟、
ガルル
きさまらを地獄へ案内してやるぜ!!
V3さん!村へもどる道にもやつらが……。

ぐへへへ……、もうどこへもにげられねえんだよ!!
ぐわっ!!
さあ、ショータイムだ!
がはっ!
く……。
ズガガガガ
RX!!
動くんじゃねえよ!おとなしくしてな!!
く……。
くくくく……、一人ずつ始末してやるぜ……。
まずおまえだ!!

ち、ちくしょう……!!
パ
あっ……。
RX!!

くく……、ばかめ！死に急ぎおって!!
しっかりつかまれ！
うて!!
チャ…
チャ…
チャ…

ストロンガー!!
当たるかよ!
おう!!
うっ!!
!


V3さん!!
消えた、ばかな……!!

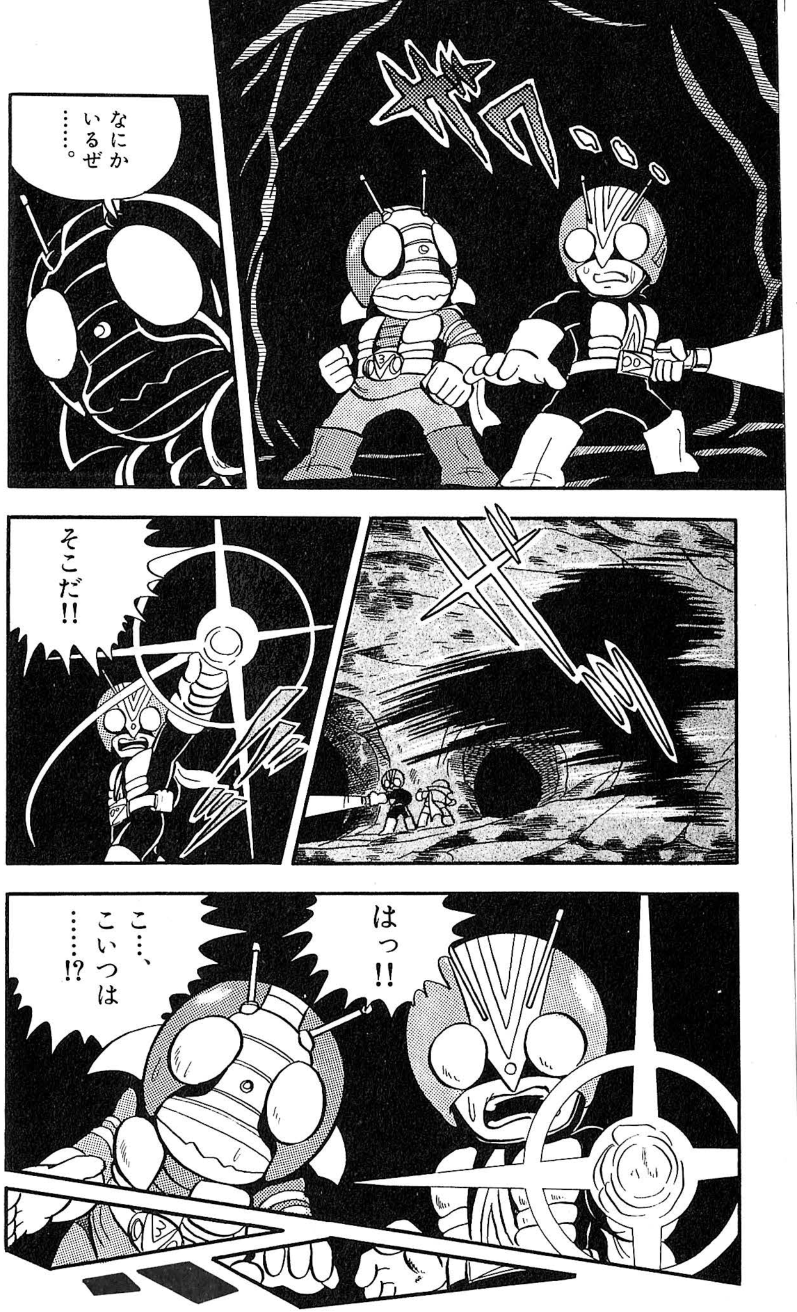
あそこだ!
ライダーマン、にげるのかよ!!
ストロンガー、ひとまず泉の洞くつへ!
バズーカ発射!
穴をふさげ!!
おう!

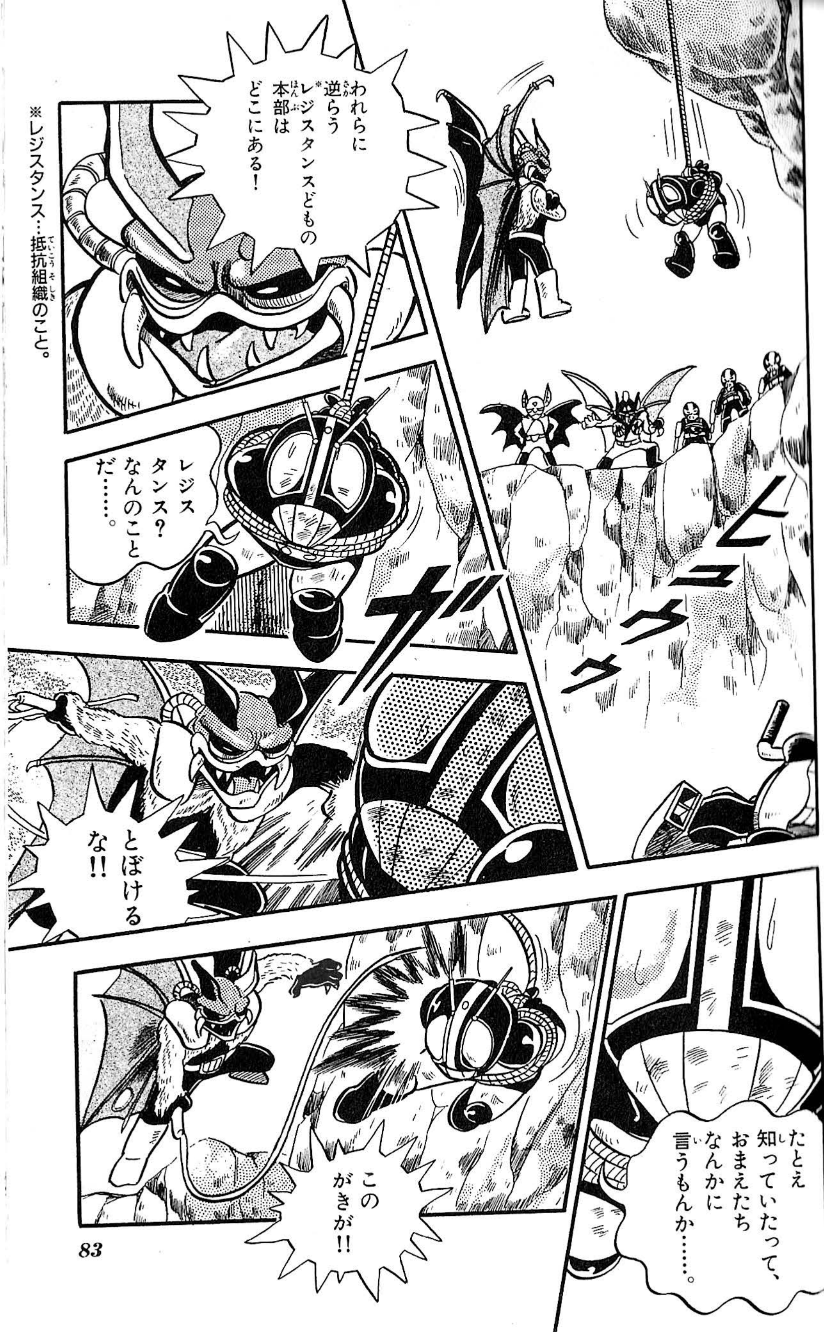
くずれるぞ!!
しまった!!
RX!!

うあああああ!!
ス、ストロンガーさ……ん……!!
くくく……、お別れ会はそこまでだ。
おまえにはいろいろ聞きたいことがある。くくく……。
覚悟してもらおうか……。

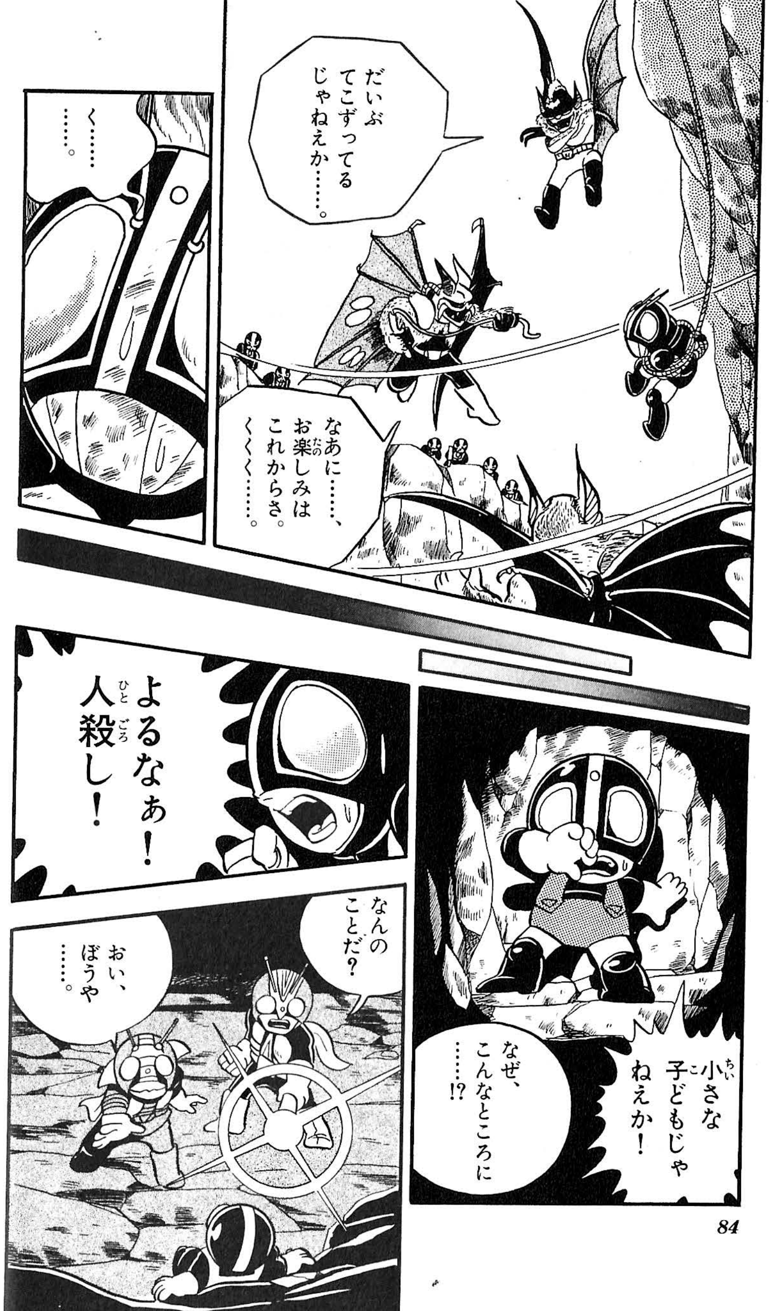
ストロンガーたちはどうしたんだ、まさか!?
やつに限ってそんなことは……!?
ストロンガー……、RX……。
ぐずぐずできんぞ、V3!!
ここを出て、早く手をうたんと……。
V3!!
横穴だ! きっとさっきの振動でくずれたんだ!

かすかに風がふいてくる……。
外に通じているかもしれんぞ!
かなりせまいぞ……。
バイクは置いていくしかないようだな……。
奥に入るほど広くなってくる……。
どうする!? 道が分かれている……。
どっちだ……!?



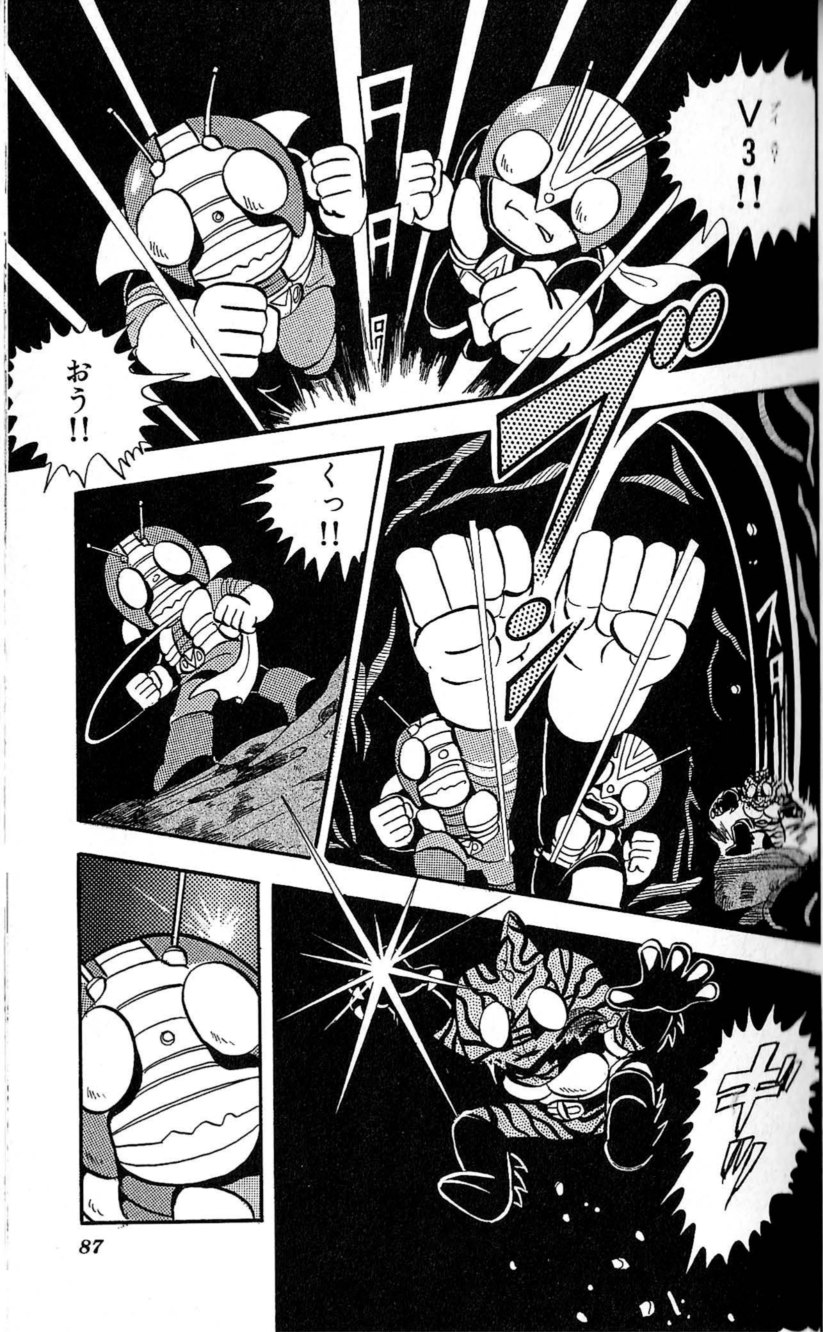


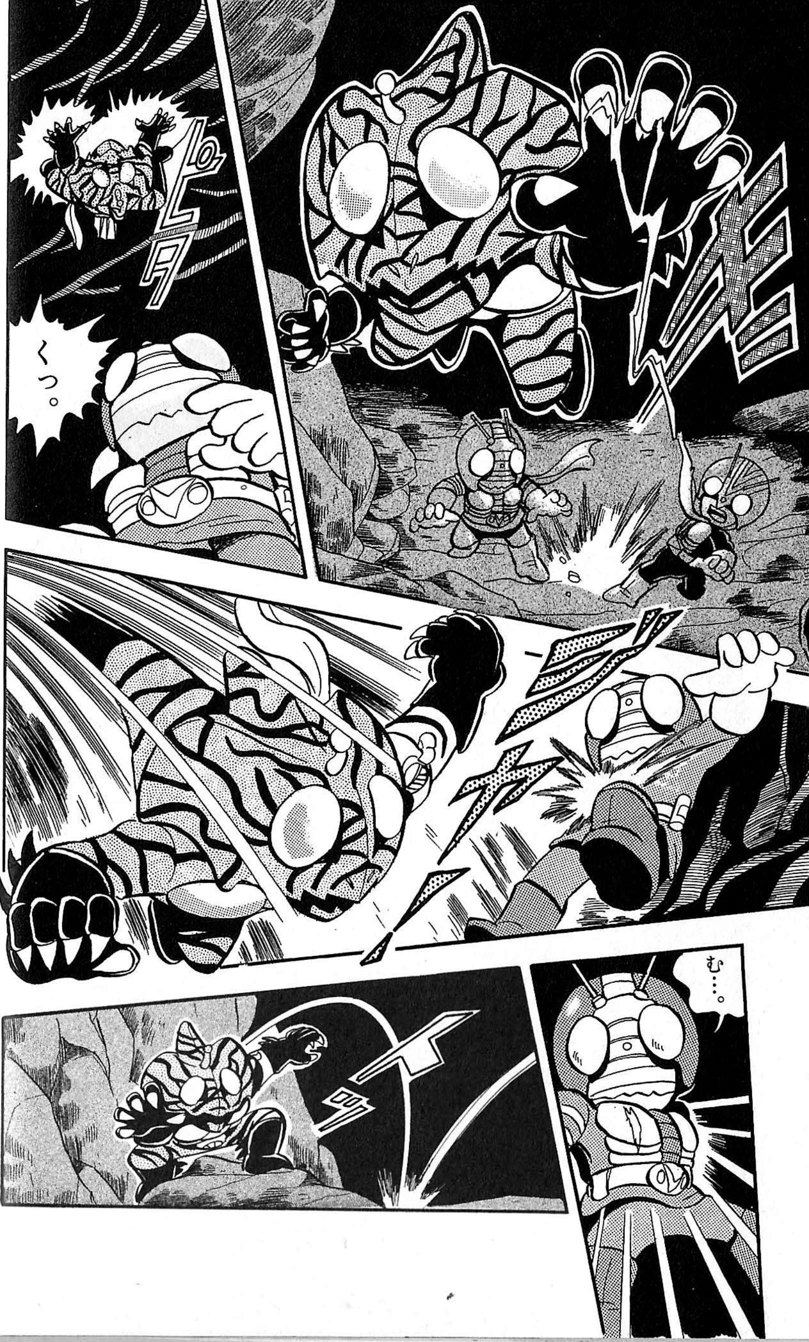
※レジスタンス…抵抗組織のこと。


だいぶ
てこずってる
じゃねえか……。
なあに……、
お楽しみは
これからさ。
くくく……。
く……、
……。
小さな
子どもじゃ
ねえか！
なぜ、
こんなところに
……!?
よるなぁ！
人殺し！
なんの
ことだ？
おい、
ぼうや
……。

V3
……。
……
わかっ
てる
……。
ちっ!!
くっ！

し、しまった……!!
カッ


V3!!
おう!!
くっ!!


くっ。
む…。

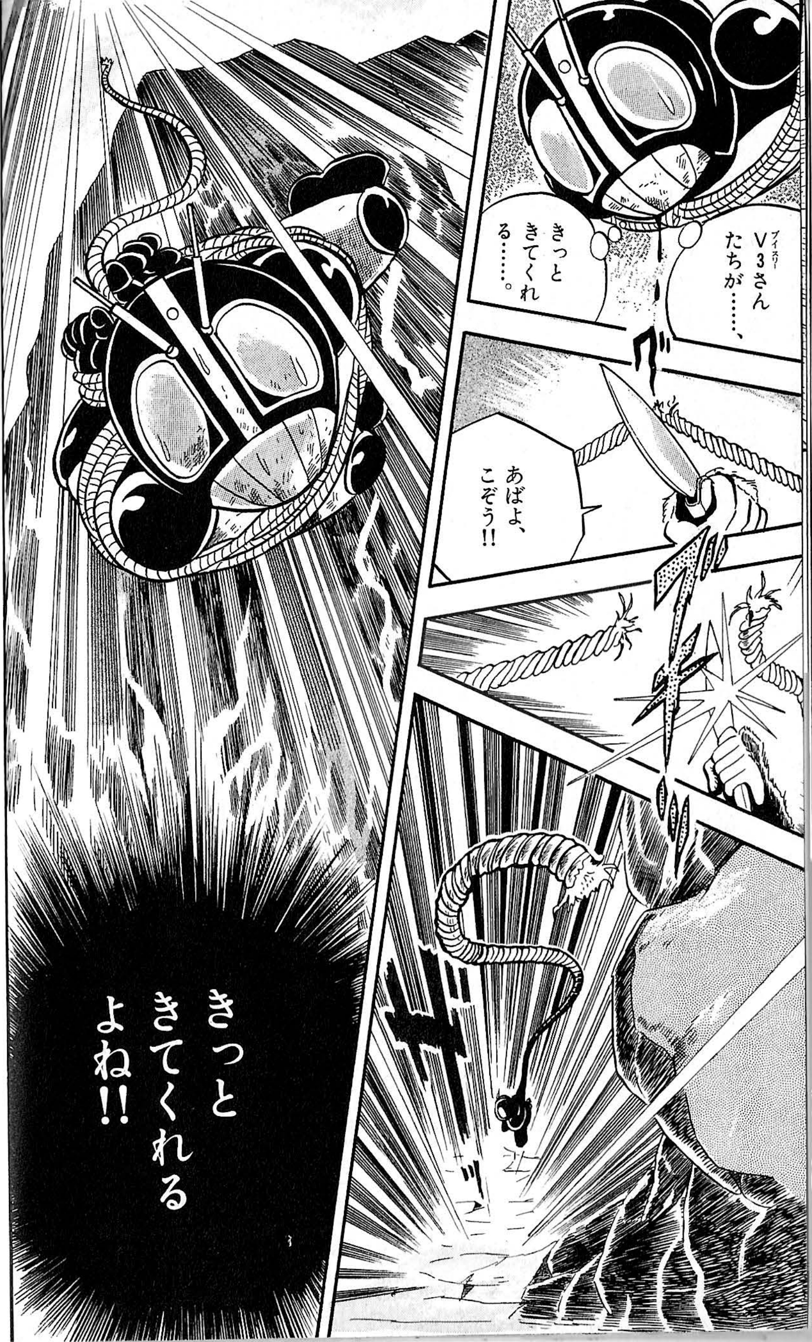
だいじょうぶか……!?
ライダーマン、手を出すな!
おれがやる!!
アマゾン、おまえたち許さない……。
なめんなよ!!

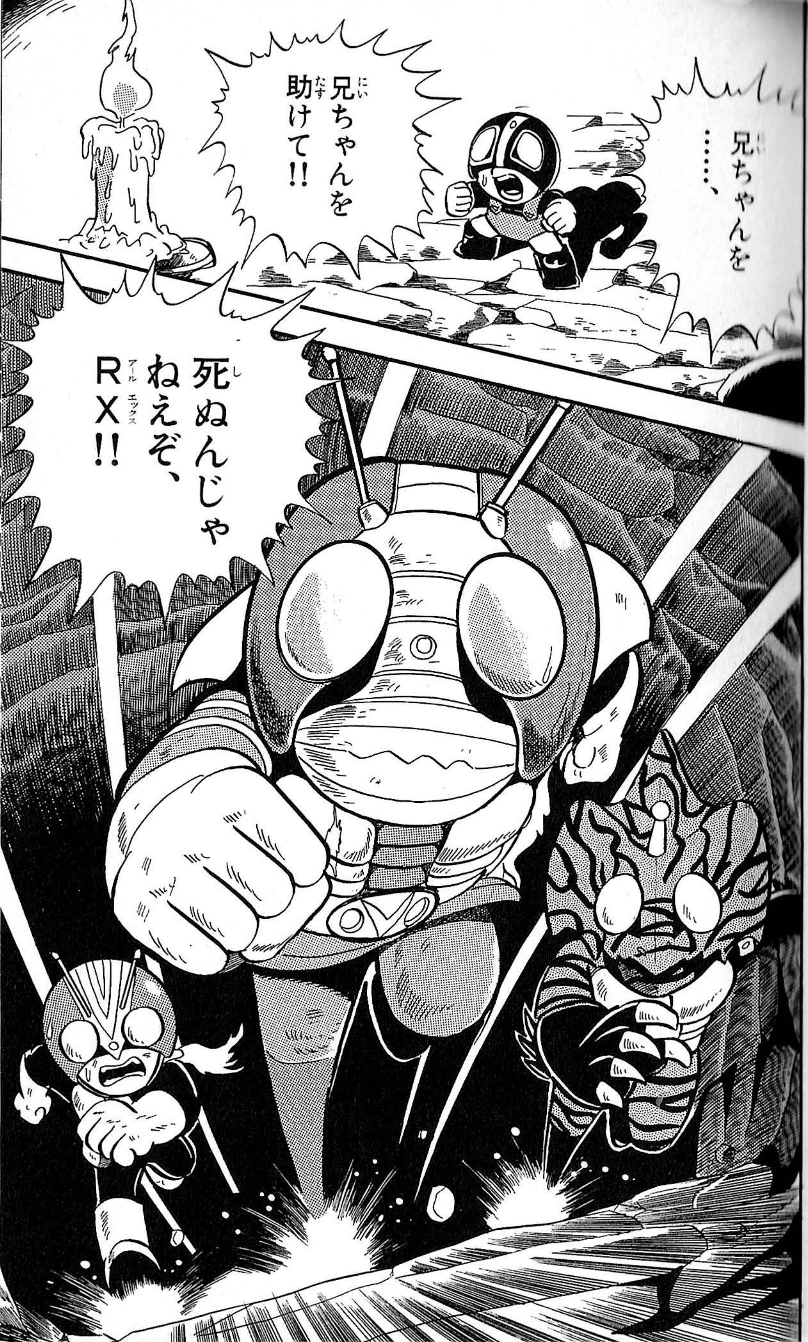
アマゾン、やっちゃえ！村の敵だ!!
ぼうや！今、なんと言った!?
放せよ！グランショッカーめ!!
ち、ちがう！
待て!! かれは敵じゃない!!
戦いをやめるんだ!!

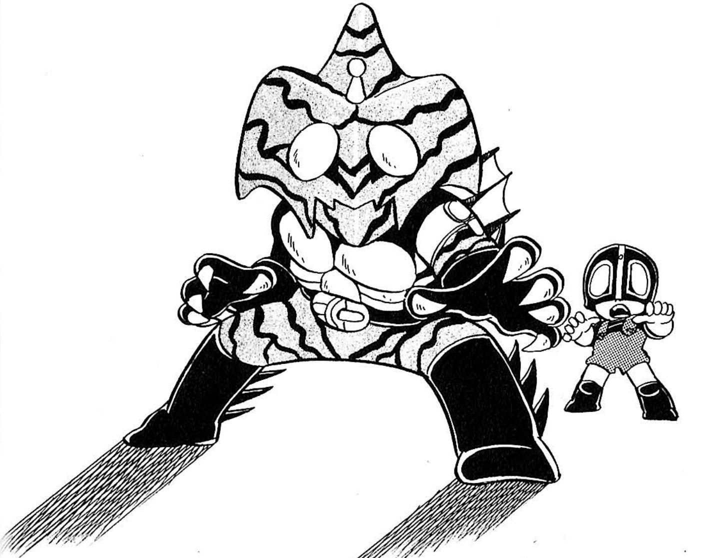
な、なんだと!?
われわれはグランショッカーではない！
きみも手を引いてくれ。
ギッ…。

チチチ……
けがないか……。
ゴメンナサイ…マチガエテ
危ねえところだったぜ……。
きみはいったい何者なんだ？
おれ……、アマゾン。
レジスタンスグループの一員……。
仲間たち、各地でグランショッカーと戦ってる……!!
グランショッカー、悪いやつ！逆う者、みな殺す……。
やつらのねらい、世界じゅうの水源地をショッカー基地にすること……。
そして、大切な水独占して、自分たちだけの世界をつくるつもり。
この子、村の生き残り。ほかの村人たち、おれの仲間が安全なところへ連れていった。
この子だけどうしてもここに残ると言う……。
この子の兄さん、かならず村にもどってくるからと……。

RXの弟か!!
アマゾン、出口を教えてくれ!!
この子の兄さんが危ないんだ!!
完全にくたばってるぜ、へへへ……。
生きてたら化けもんだ。
くくく。
ーポロー
く……。
V3さんたちがきっと……、
おまえたちをたおす!!
だまれ!!
これだけ痛めつけてもしゃべらないとは、
なんてがきだ!!
そいつは本当に知らんのかもな……。
ちっ、さんざん手間かけやがって……。
てめえはもう用なしだとよ……。


V3さんたちが……、きっときてくれる……。
あばよ、こぞう!!
きっときてくれるよね!!

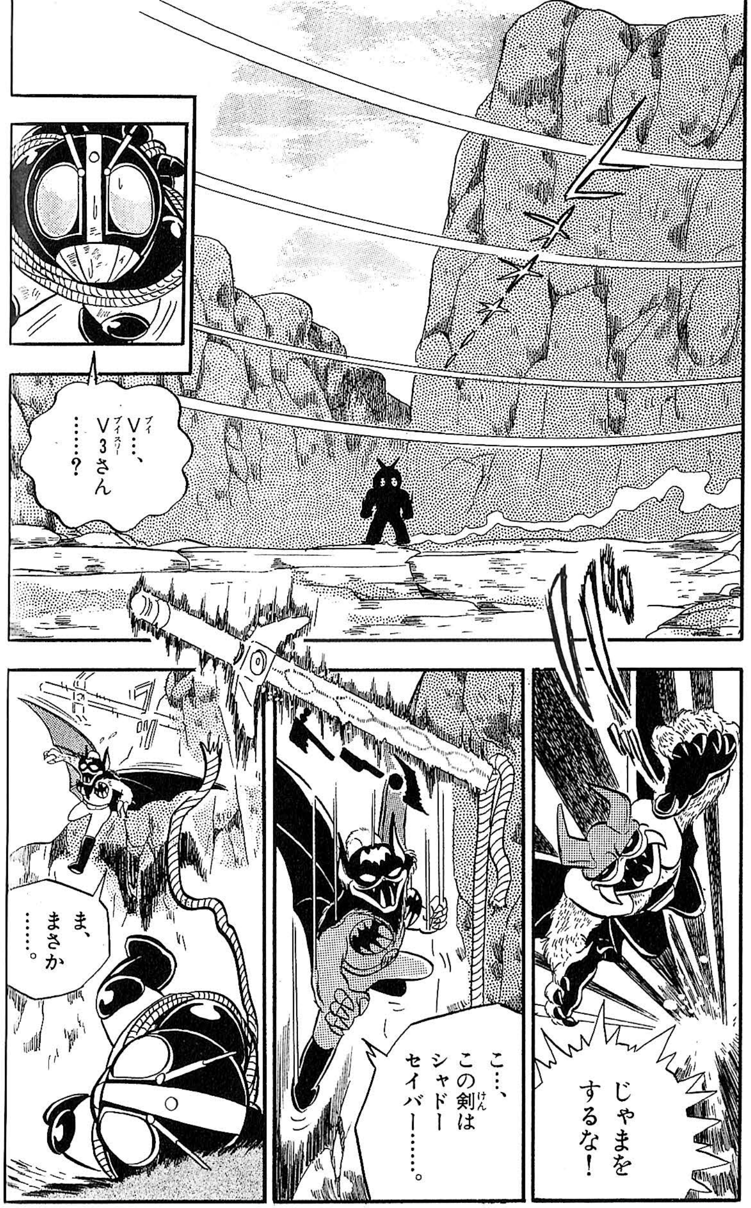

兄ちゃんを……、
兄ちゃんを助けて!!
死ぬんじゃねえぞ、RX!!

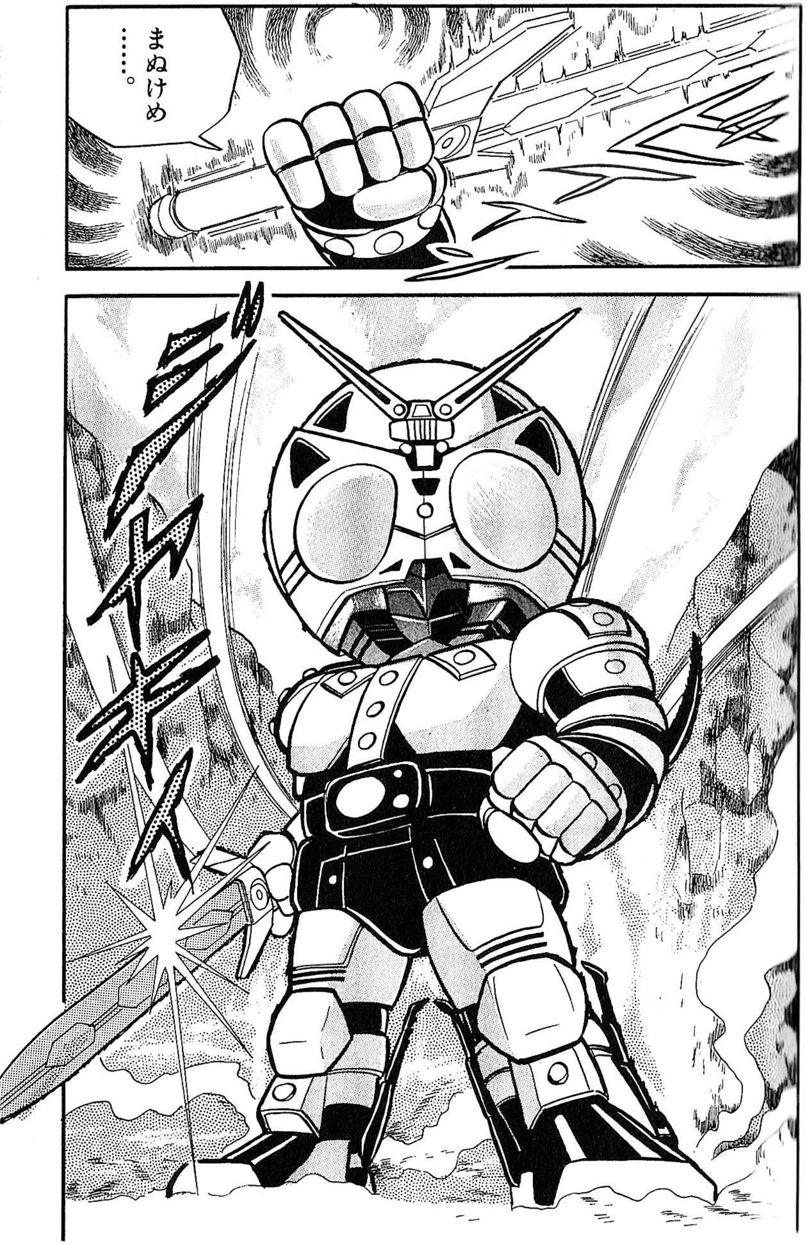


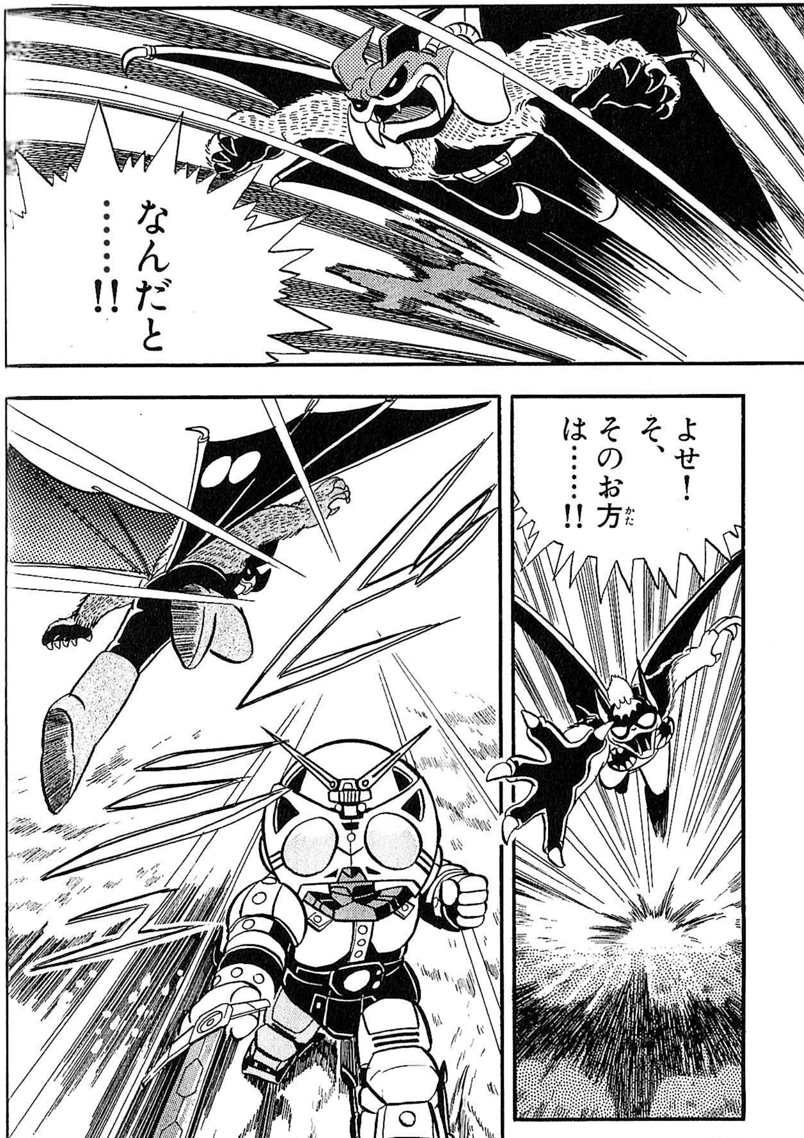
最強ライバル、
シャドームーン現る!

うわあああ……!!

ガクン!
う!!
だれだ!?


V…、V3さん……？
じゃまをするな！
こ…、この剣はシャドーセイバー……。
ま、まさか……。


まぬけめ……。



なんだと……!!
よせ！そ、そのお方は……!!

ぎゃああ、い、いてえよぉ!!
お…、お許しを……!!
弟は下級のクラスゆえ……、
幹部のシャドームーンさまを存じあげません……。
たかが陽炎村ひとつになにを手間どっている!!
!!

がきを相手にじゃれているときではあるまい。
!!
ガガガ!
な…、なんだ!?
ばかな!なぜやつらが……!!

V3さん!!
RX!ぶじか!!
ストロンガーはどこだ!?
ス…、ストロンガーさんは……、
ぼくを助けようとして……。
岩にはさまれて……。
ストロンガー……。
ピク

ピピピ…。
ストロンガーさん!
よう!
ふん、電気エネルギーを集中するのに時間がかかっただけだ!
このやろー、気でも失ってたんだろ!!

なんだ、やつらは?
われらにたてつく者たち!
お待ちください! 今すぐ始末を!
さて……おまえたちだけでたおせるかな……。
手を出すな! おれさま一人でたおしてやる!!

へ、へへへ……。
ネオハリケーン!!
シュタ
GGG…
さあ、いくぜ!
くたばれ!!
おっと!!
ちっ。
げっ!
アマゾン、たおす!!

手を出すなって言ったろ!!
もうおそい。
大切断!!

やったな。
まず一人だ!
コウモルジン!
くっ!!
早い者勝ちかよ!!
ニッ

エネルギー全開(ぜんかい)!
施風輪(ホイールターンキック)!!

二丁(ちょう)あがり!
うっ……、シャドームーンさま……。
役立(やくた)たずめ!!

てめえで……。
おしまいだ……。
おれがやる！
お〜〜〜、かっこつけちゃって……。

ぼ…、ぼくにやらせてください……。
ぼくに……。
RX……、きみにはむりだ。
へへへ……、やってみるか、RX！
V3
!!
RXの中でなにかが起こってるぜ！ライダーマン、感じねぇか？
このぞくぞくしてくる不思議な感覚をよ！

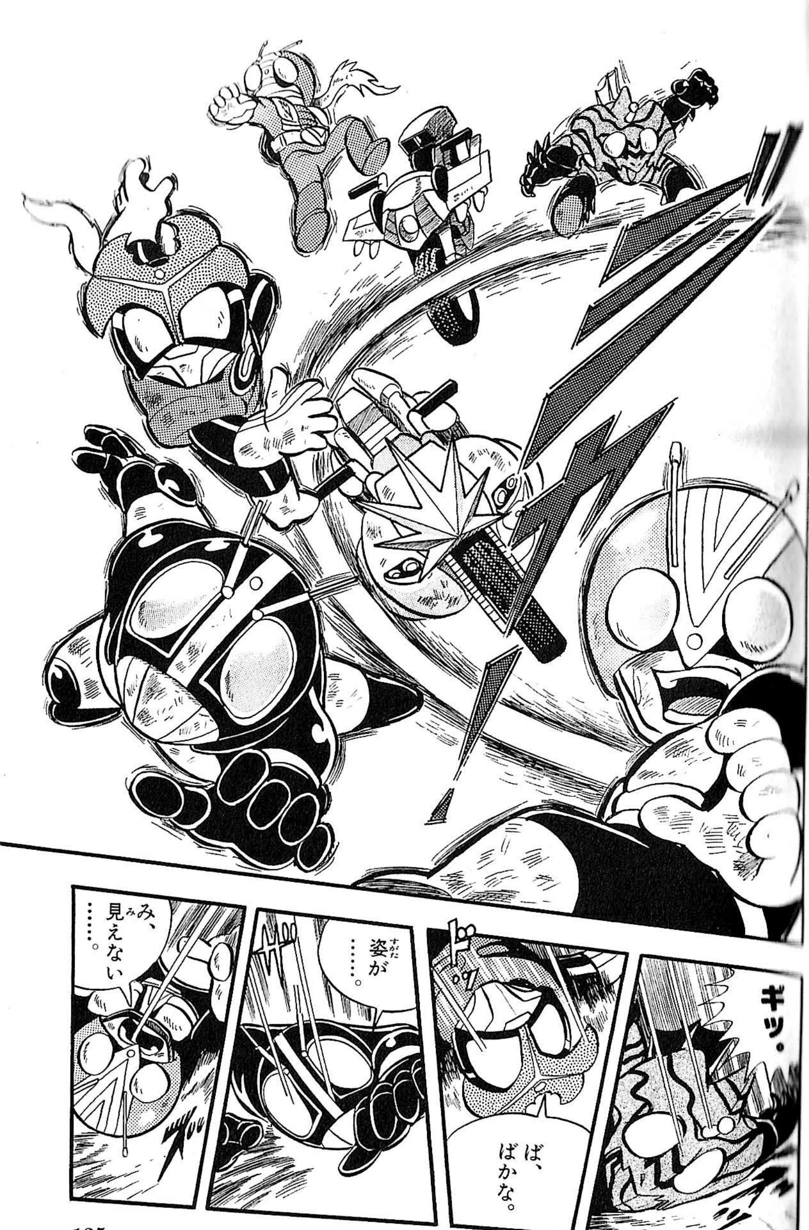
なんだ、このパワーの高まりは!? まさか……、あのがきが……!!
かあさん!! 弟……、そして、村のみんな……、ぼくに力を……!!
リボルケイン!!
シュウウウ
こ、これは!?
へへへ、すげえぜ!

くそう! てめえだけでも地獄へ道連れだ!
がはは、死ねえ!!
いけ!!
うおおお……!!

陽炎村の敵!!
ハァ ハァ
RX……。
げへ……、
げへへへ……。
へ……

やったぜ!!
ハァ ハァ
や…、やった……。
おもしれえ!やってやるぜ!
みごとな攻撃だ!!
なんだ、てめえは!?
わが名はシャドームーン。
わたしが相手だ……。

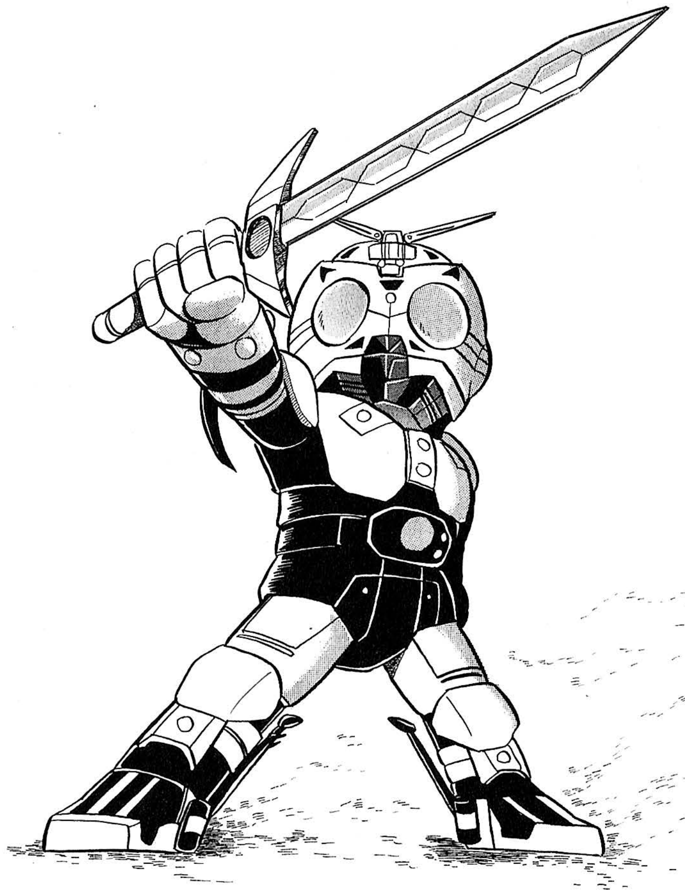
ヘルシュター。
くくくく……。
いつまでもつかな、その元気が……。
消えた!?


ギッ。
ば、ばかな。
姿が……。
み、見えない……。

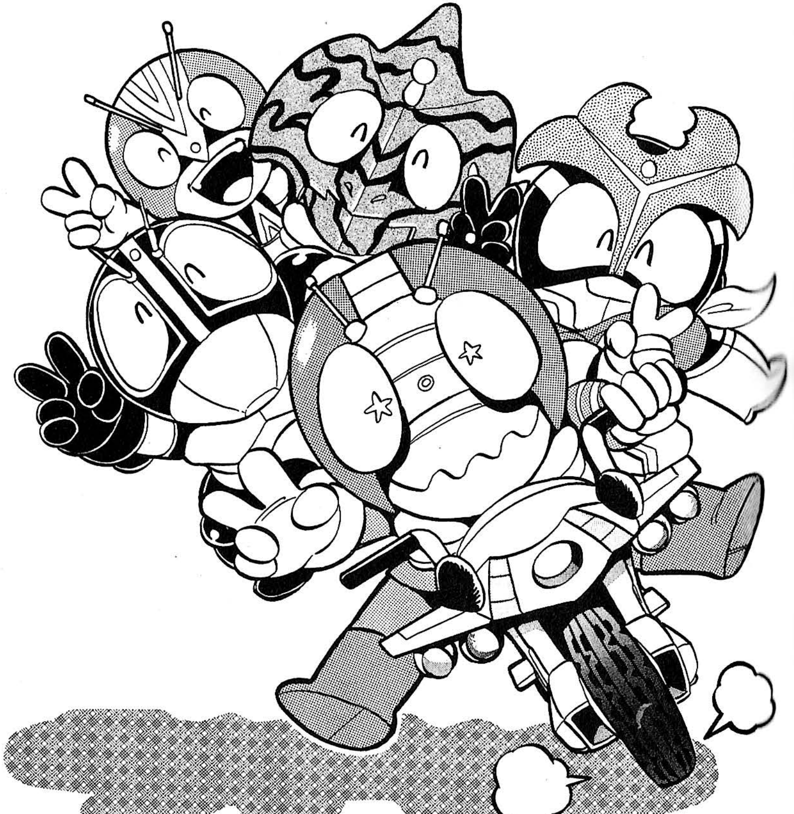
ふふふ……。
もう少し手ごたえがあると思ったが、話にならんな。
ほう……。
立ち上がるやつがいるとはな……。
へ……へへへ……。
このV3にはなんともねえぜ……!!
ふふふ、強がりを……!!
シャドームーンよ!!
今すぐもどれ!! やつが現れたのだ……!!
この声は大首領!!
ふふふ、ついに現れたか……。
伝説の1号ライダー……!!

命拾いをしたな……、V3とやら……。
せいぜい腕を上げておくことだ。くくく……、また会おう!!
く……。
も…、もどってきやがれ……!!
シャドームーン……!!
や、やつが魔神大首領……。
1号ライダーとはいったいだれなんだ!?
1号ライダー、おれたちレジスタンスグループのリーダー。

伝説のライダーは生きていたのか!
おまえたちが仲間になれば、1号ライダーは喜ぶ。
どうした!? V3……。
シャドームーン、
てめぇをこの手で……かならず、
たおしてみせる!!



集え、風の戦士たち!



ほんとにいっちゃうの……？
かならず帰ってくるさ……。
兄ちゃん!!
弟を……たのみ
いくぜ!!
兄ちゃん、がんばれぇ!!
ドゥ
ドゥゥ……
にいちゃあん

グランショッカー
デルザー支部
シャドームーンよ……。
レジスタンスどものアジトが判明した!!

ここから南へ二百キロは、太陽の神殿と呼ばれるところだ……。
KIMENZAN
KAGEROU
DELZER
BLACK SATAN
ビコン
コッコッ
そこに伝説のライダーがいる……!!
おまえは……!!
くくく……。久しぶりだな、シャドームーン。
アポロガイスト!!

陽炎村でもたもたしている間に、
わたしの部下がやつらのアジトへの潜入に成功したのさ……。
ふん、おまえの部下の情報では信用できんな……。
く……。
潜入した部下の合図で、やつらのアジトをいっきにたたきます。
シャドームーン、きさまに手出しはさせんぞ!!
ふふふ……。

アマゾンよお、なんだよ、この廃墟は!!
1号に会わせてくれるんじゃねえのか!?
アマゾン、確認……。

ガク
うわっ!!
な、なんだ!?
おれたちの基地、この地下にある。
ここ、かつての戦いのとき、1号ライダーの秘密基地だったところ……。

ドサ
けけけ……。
このバイオカメレオンさまはどんなものにでも……、
化けられるのさ、けけけ……。
まもなくセットした爆薬が爆発する。
その混乱にまぎれて、中心部へ侵入してやるぜ。

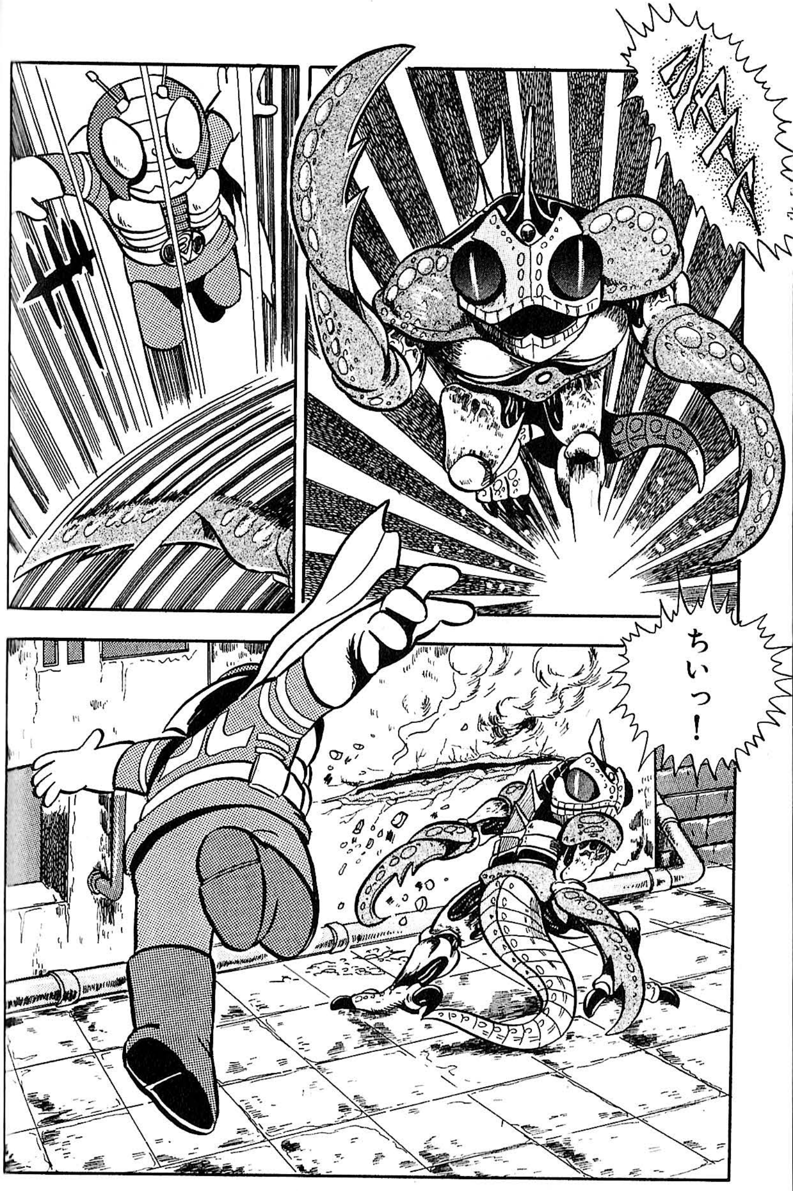
どうした!? V3……。
ちょっと先にいっててくれ……。
なんだ、おかしなやつだな。
V3さん、ぼくもいっしょに……。
RX、おまえも感じたか、あの気配を……。
はい、気のせいだといいんですが……。
カン
カン
カン
V3さん……、あれ!!
く……。
やはり……、ここには侵入者がいるぜ!!

な、なんだ?
警報!! ポイントCで爆発事故発生!!
なにが起きたんだ!?
RX! みんなに知らせろ!!
おれは侵入者をさがしだす!!

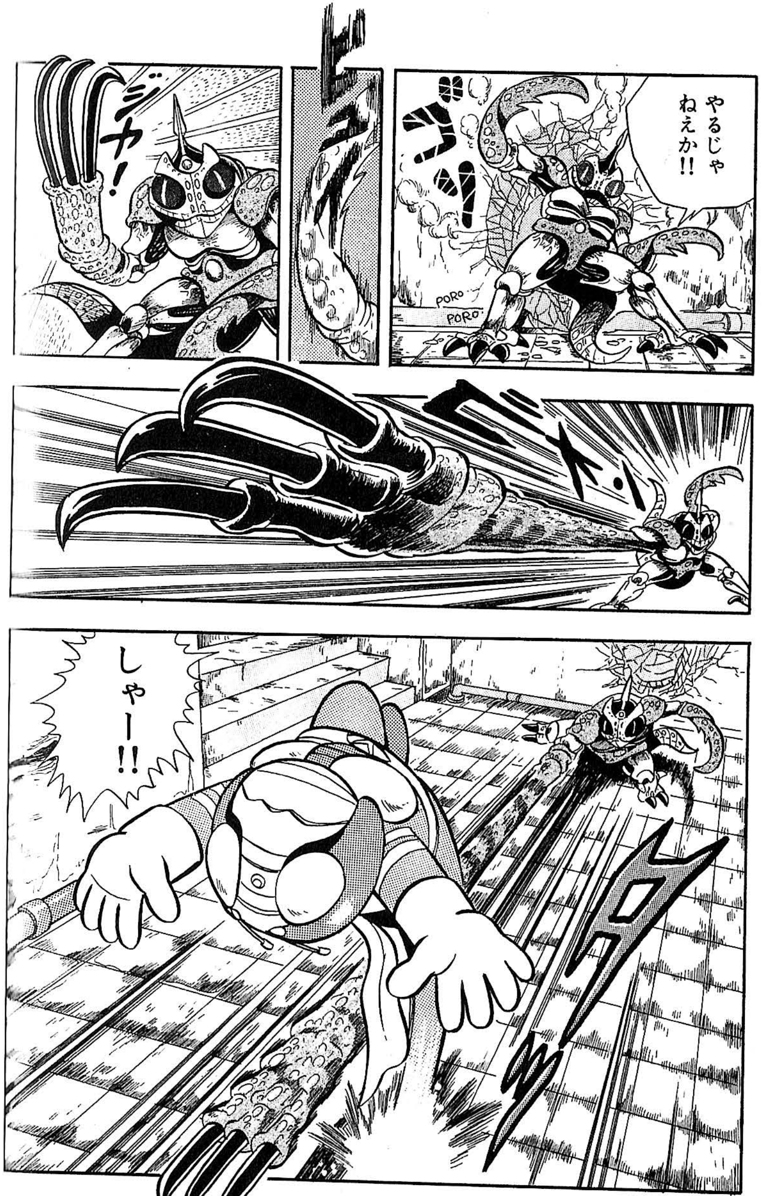
急げ、Cポイントだ……!!
消火班はまだか!?
急げ!!
ニッ
この中が……、
どうしても入れなかったエリアだ……。
カッ
カッ…

このとびらのおくにいったいやつらは……、
なにをかくしてやがるんだ!?
カチャカチャ
開かん!!
ち!パスワードか!
シュッ
ギク
やっと、正体を現したな!!

へへへ……、ばかやろ〜〜。
大さわぎしているときに、一人こそこそしていりゃあやしいと思うぜ。
ググッ…
正体を見られた以上……、
ビュッ
生かしてはおけん……!!


ちいっ！

いくぜ！
シュッ！
BOKO
ニッ


やるじゃねえか!!
ゴッ
PORO
PORO
ジャ!
しゃー!!

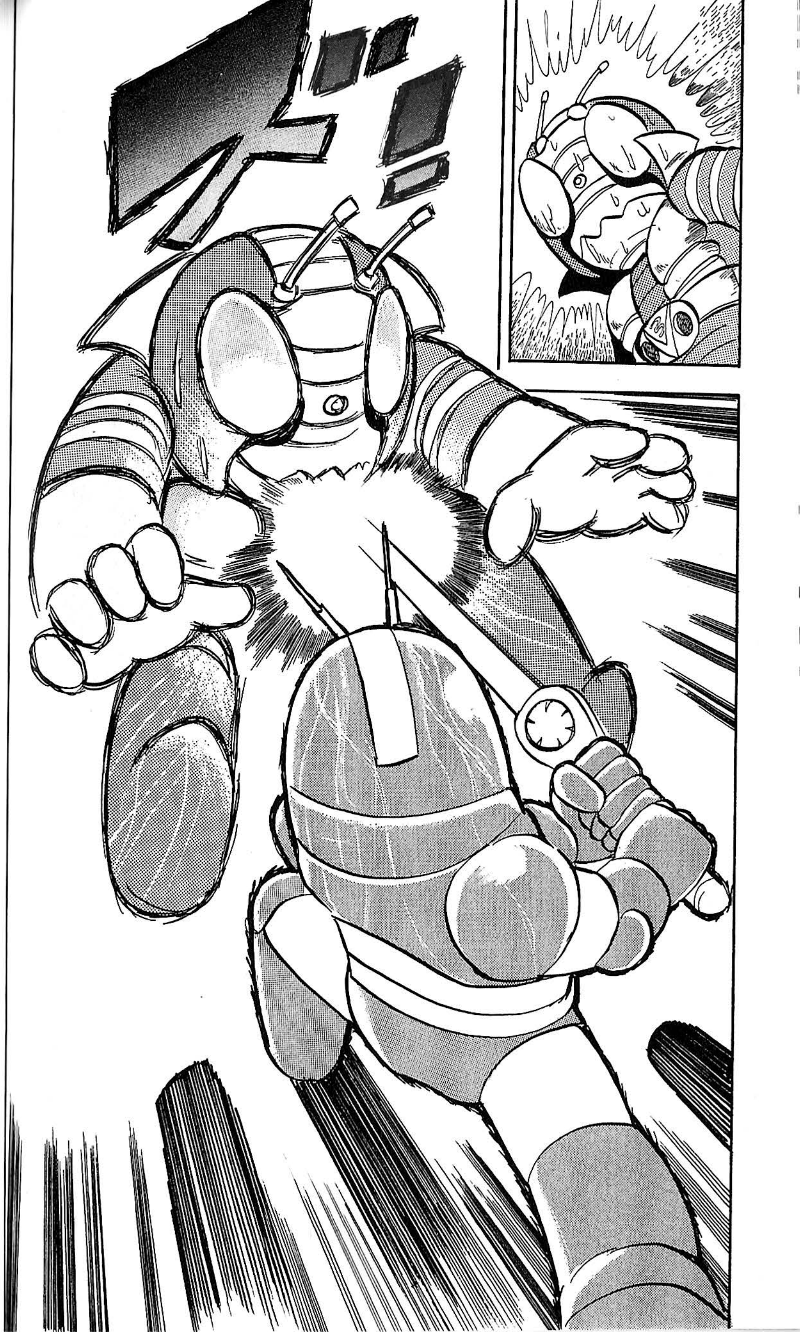
し、しまった!!
ガシャアーン
へへへ……、
自分で警報器を鳴らしてりゃ世話ねえや。
!
けけけ!!

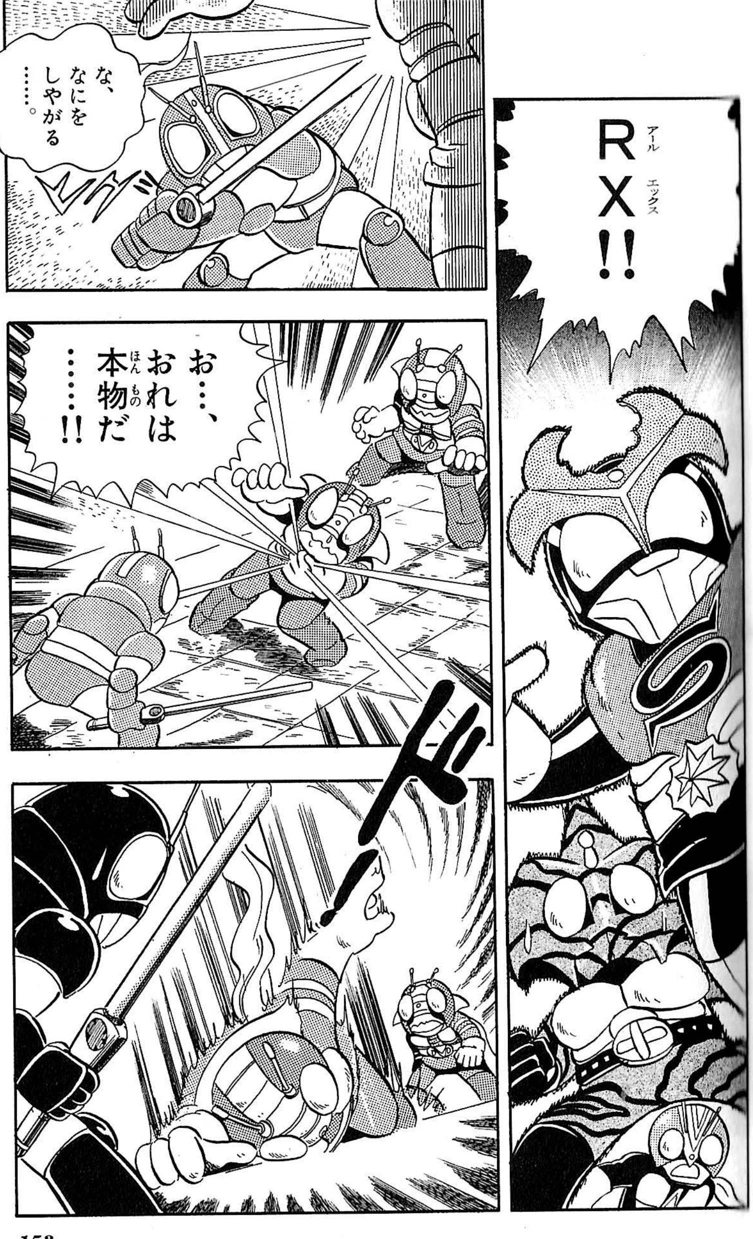
タン
タン
地下室のほうだ!!
ば、ばかな!!

V3が二人!!
みんな、だまされるんじゃねえ!
やつは潜入したスパイだ!!
この気配は……。

し、しまったあ!!
くくく……。
ポタ…
おまえはもう動けない……。
ドッ
くっ
か…、体がしびれてきた……。
傷口からおれの毒液が回り始めたのさ……!!
けけけ……、おまえはにせ者として死んでいくのだ。
ち…、ちくしょう……!!

こ、これはさっきのあの気配だ。
心を集中するんだ……。
V3さんが……、
殺される!
RX!!
死ねい!!
うおおお!!

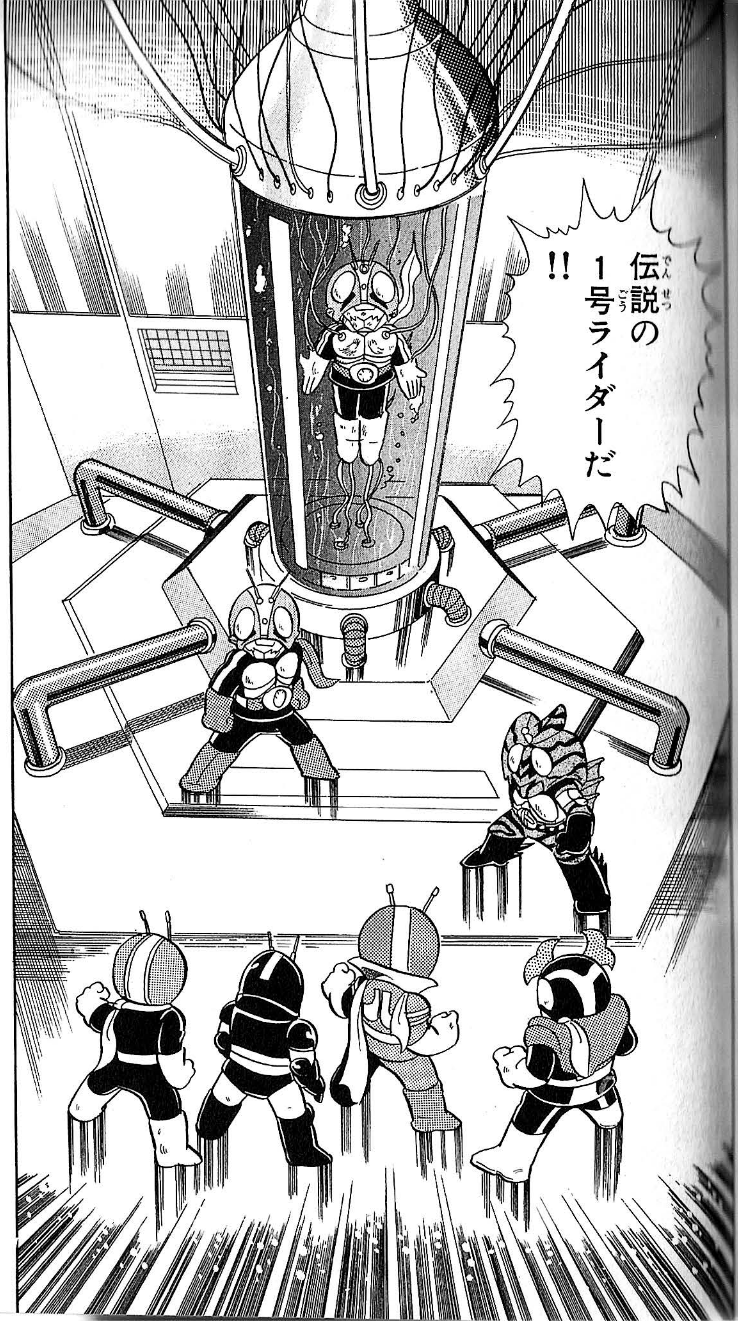


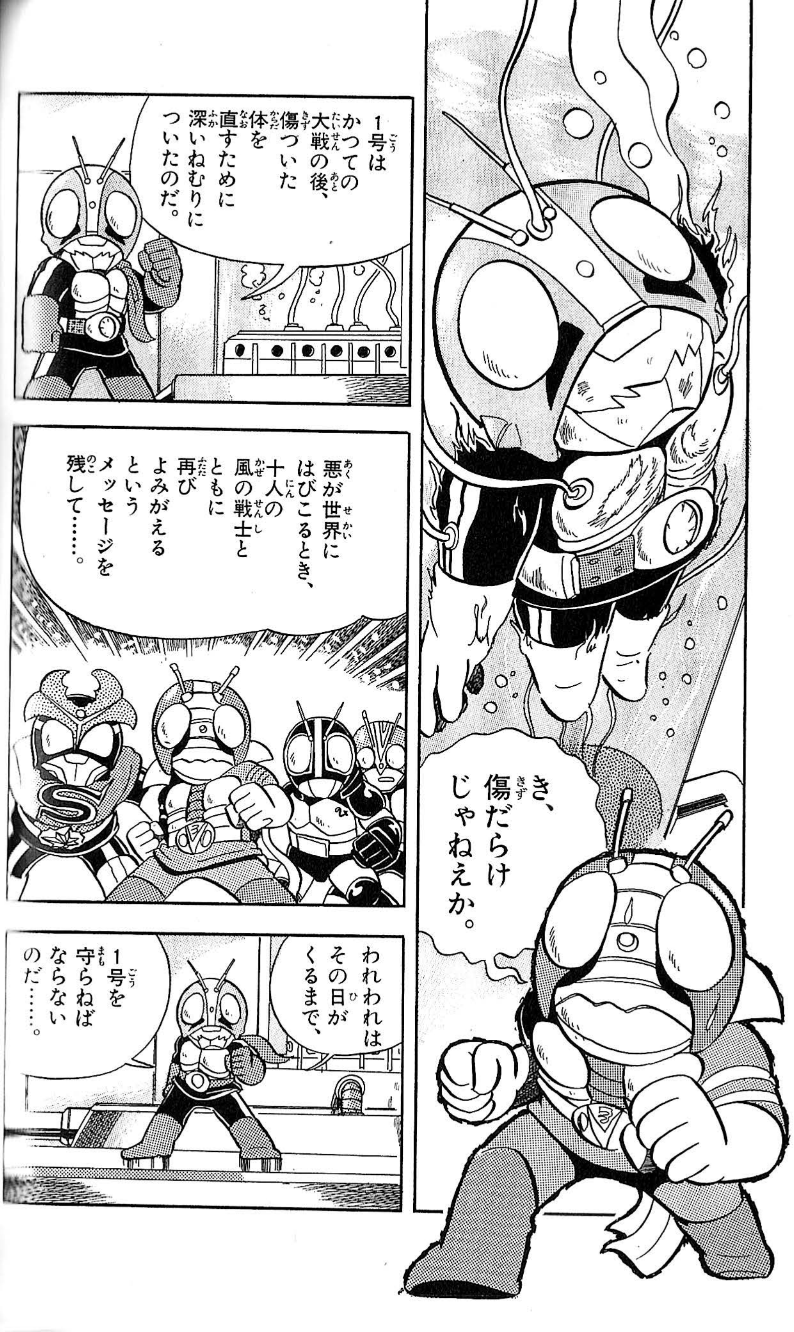

RX!!
アール エックス
な、なにをしやがる……。
お…、おれは本物だ……!!
ほんもの

V3をやっちまったぞ、RX!
ハァ
ハァ
へ、へへ……。
RXの感知能力のおかげだ!!
仲間に化けて潜入するとは……。
とけてくぜ……。
それにしてもこんな大さわぎなのに……なぜ1号ライダーは姿も見せねえ。
いったいどういうことなんだ? アマゾン!
そ、それは……。

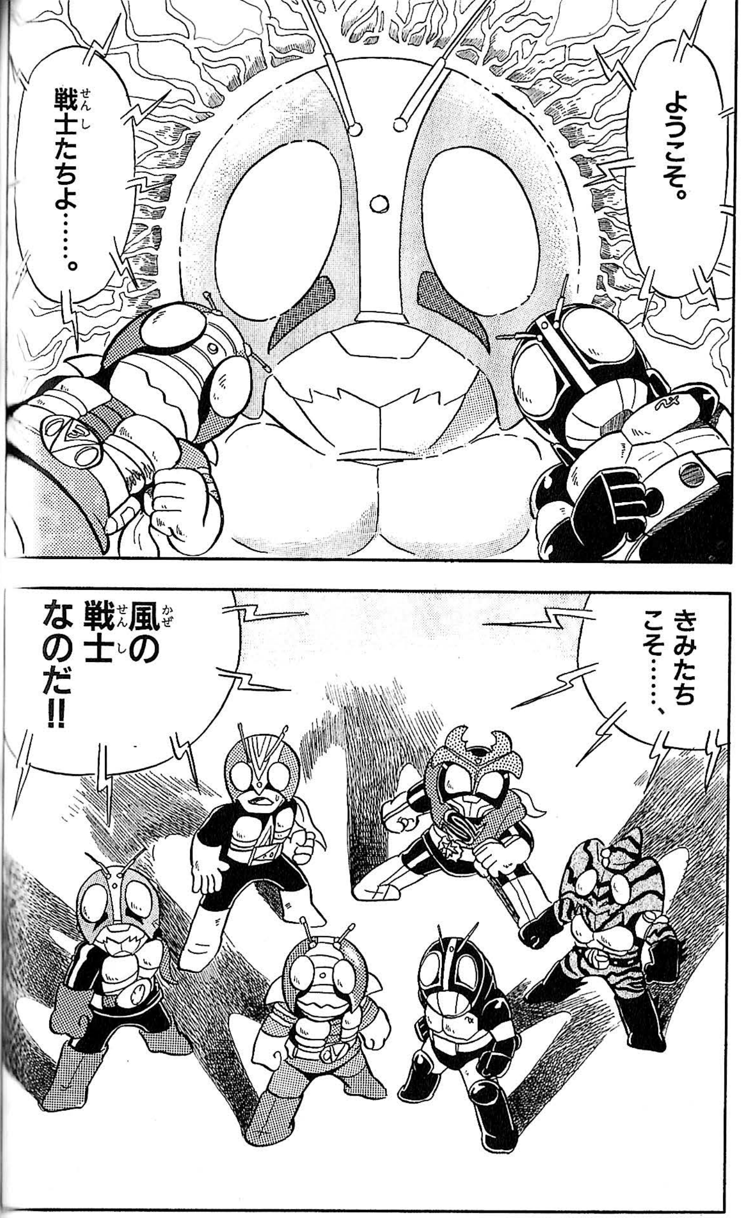
わたしが説明しよう。
1号ライダー!!
ふふふ……、わたしは1号ではない!!

わたしは2号。今は1号の影武者として動いている。
ついてきたまえ……。
コツコツ
紹介しよう……。
こ…、これは……!?
まさか……。
こ、これが……!!
ボコ…
ボコ…


伝説の1号ライダーだ!!

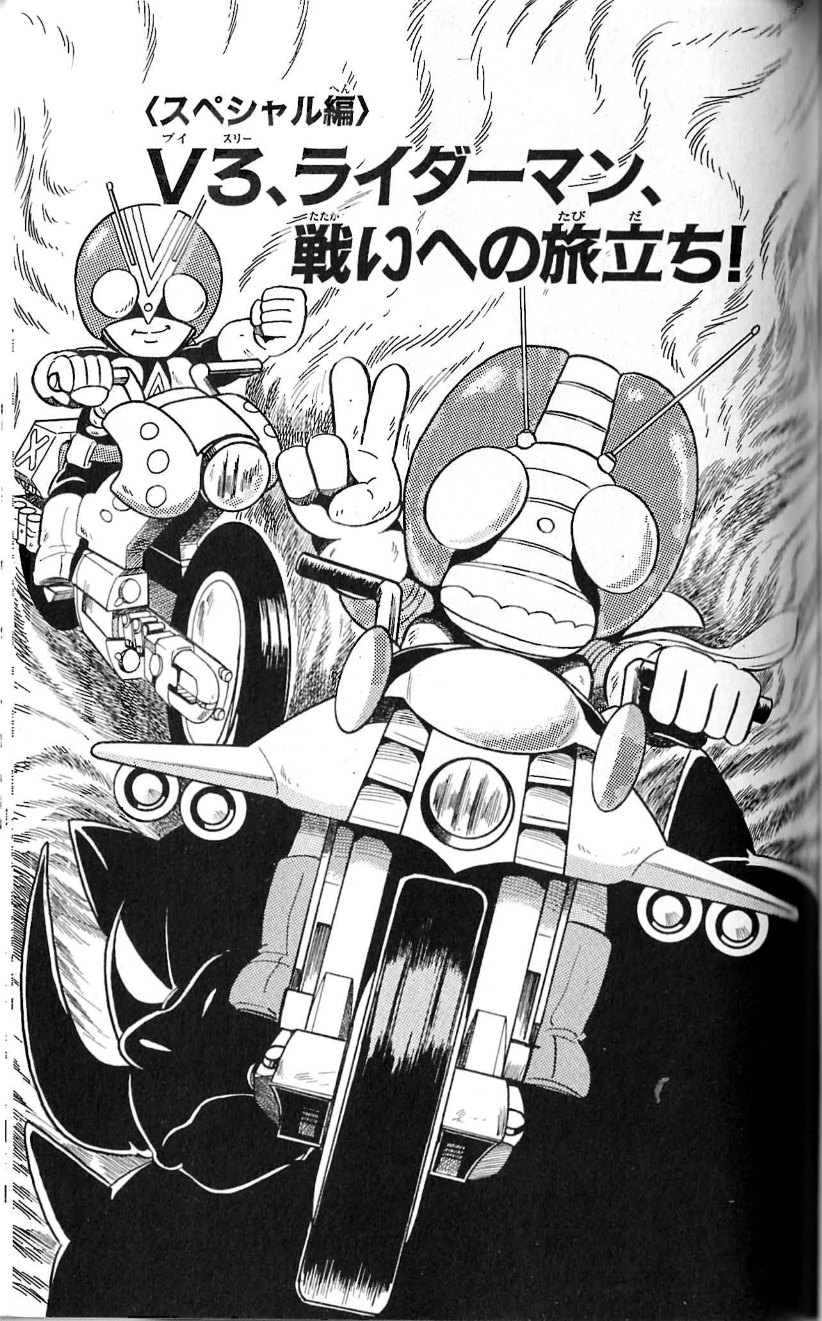

き、傷だらけじゃねえか。
1号はかつての大戦の後、傷ついた体を直すために深いねむりについたのだ。
悪が世界にはびこるとき、十人の風の戦士とともに再びよみがえるというメッセージを残して……。
われわれはその日がくるまで、
1号を守らねばならないのだ……。

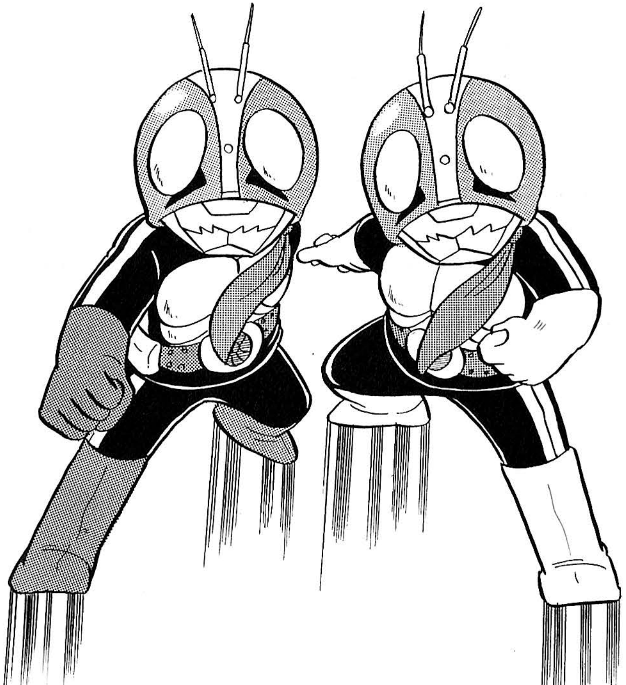
はっ!!
むっ!!
聞こえる……。
聞こえるぜ……。
いったいどうしたんだ? 二人とも……。
おまえたちには聞こえないのか、この1号ライダーの声が……!!
な、なに、1号の声!?
きみたちには1号の声が聞こえるのか!?


ようこそ。
戦士たちよ……。
きみたちこそ……、
風の戦士なのだ!!

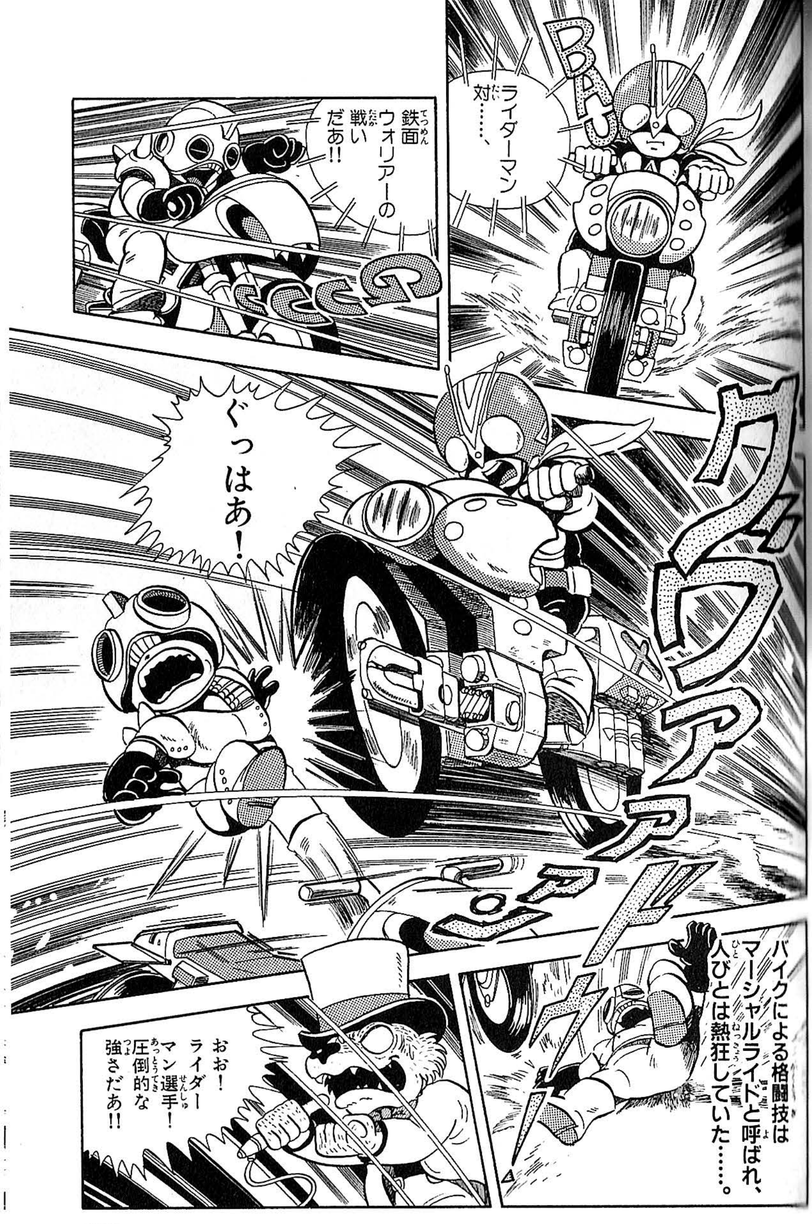
十人の風の戦士、わがもとに集まるとき……、
わたしは再びよみがえるであろう……!!
あと四人か……!!
へへへ……、おもしろくなってきたぞ!!

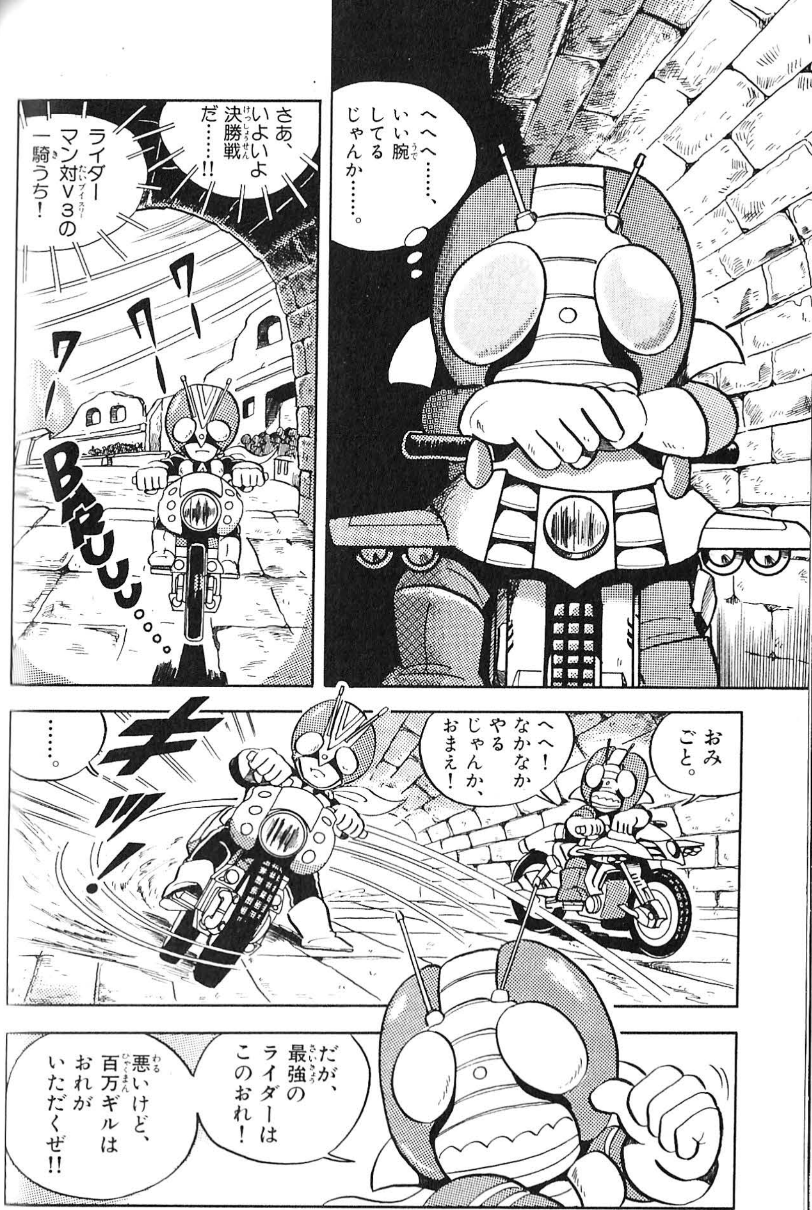
〈スペシャル編〉
V3、ライダーマン、戦いへの旅立ち!

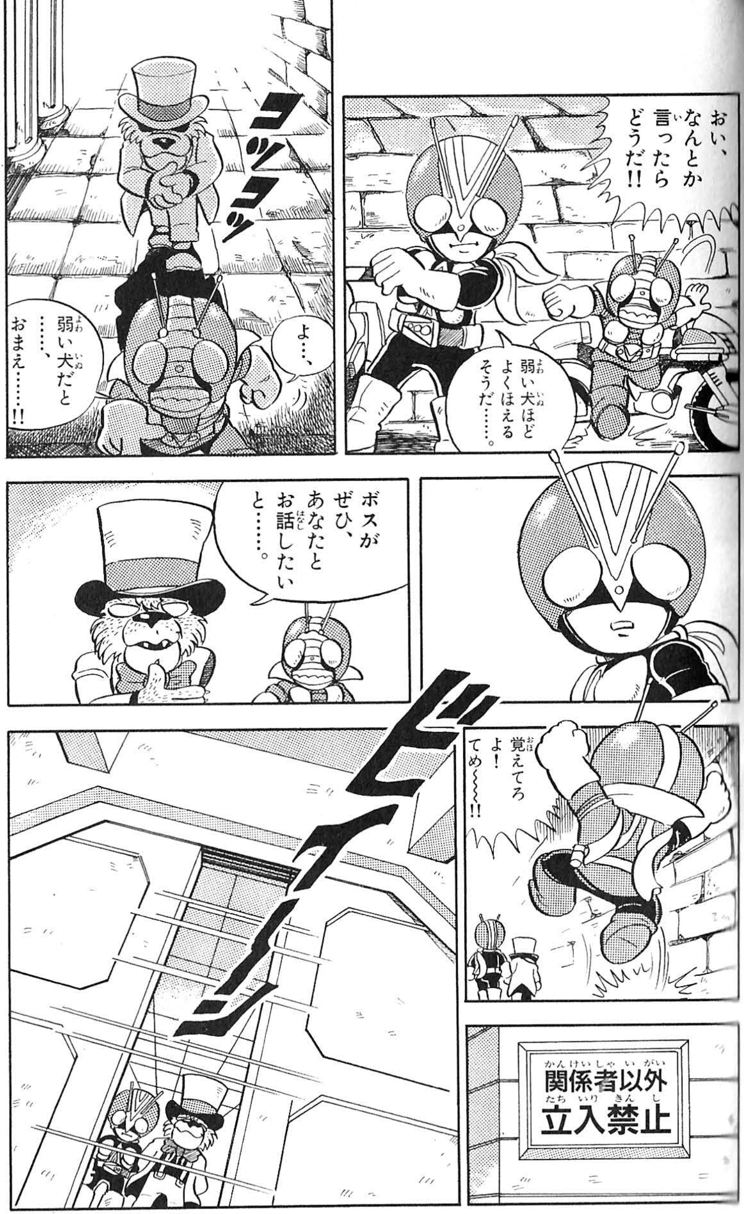


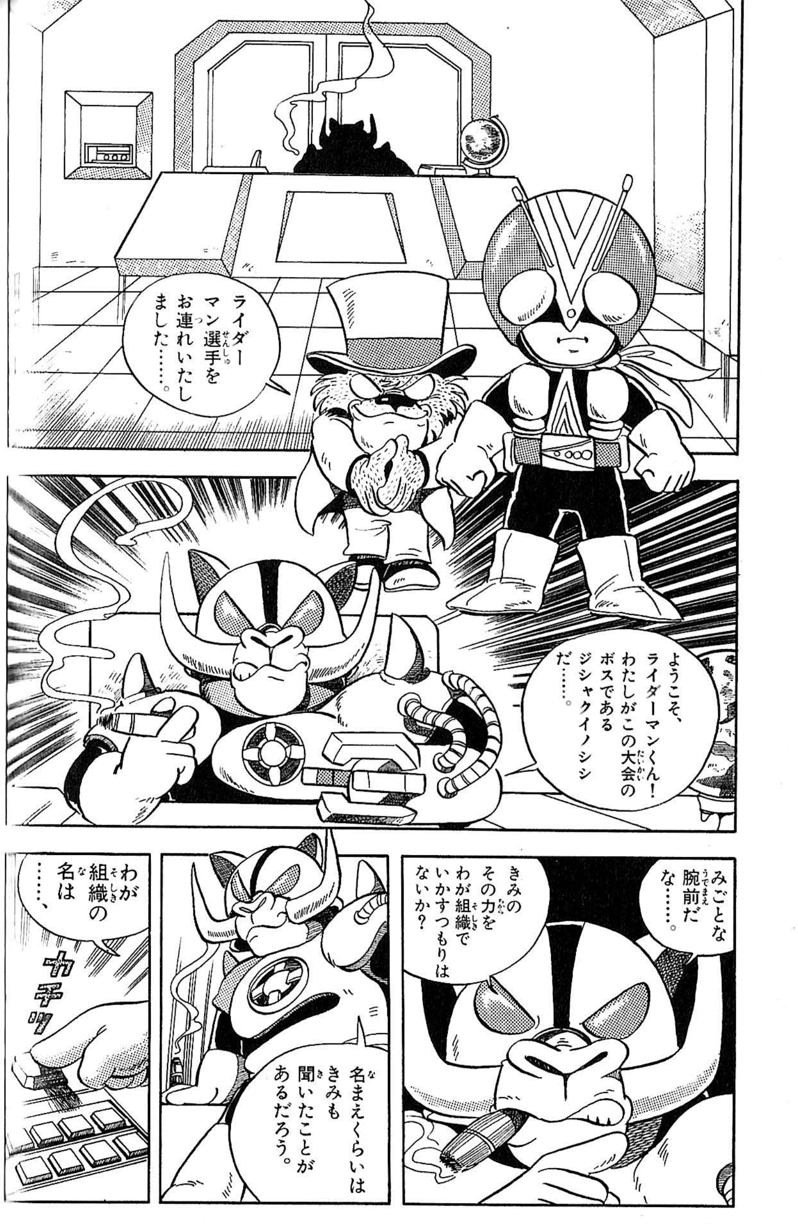


かつて、正義と悪の大きな戦いがあったという……。あとに残されたものは荒れ果てた砂の大地。たよれるものは己の力だけの世界だった……。
百万ギルはだれの手に!!
さあ、マーシャルライド選手権も大づめの一戦!!
MR


ライダーマン対……、
鉄面ウォリアーの戦いだあ!!
ぐっはあ!
バイクによる格闘技はマーシャルライドと呼ばれ、人びとは熱狂していた……。
おお!ライダーマン選手!圧倒的な強さだあ!!

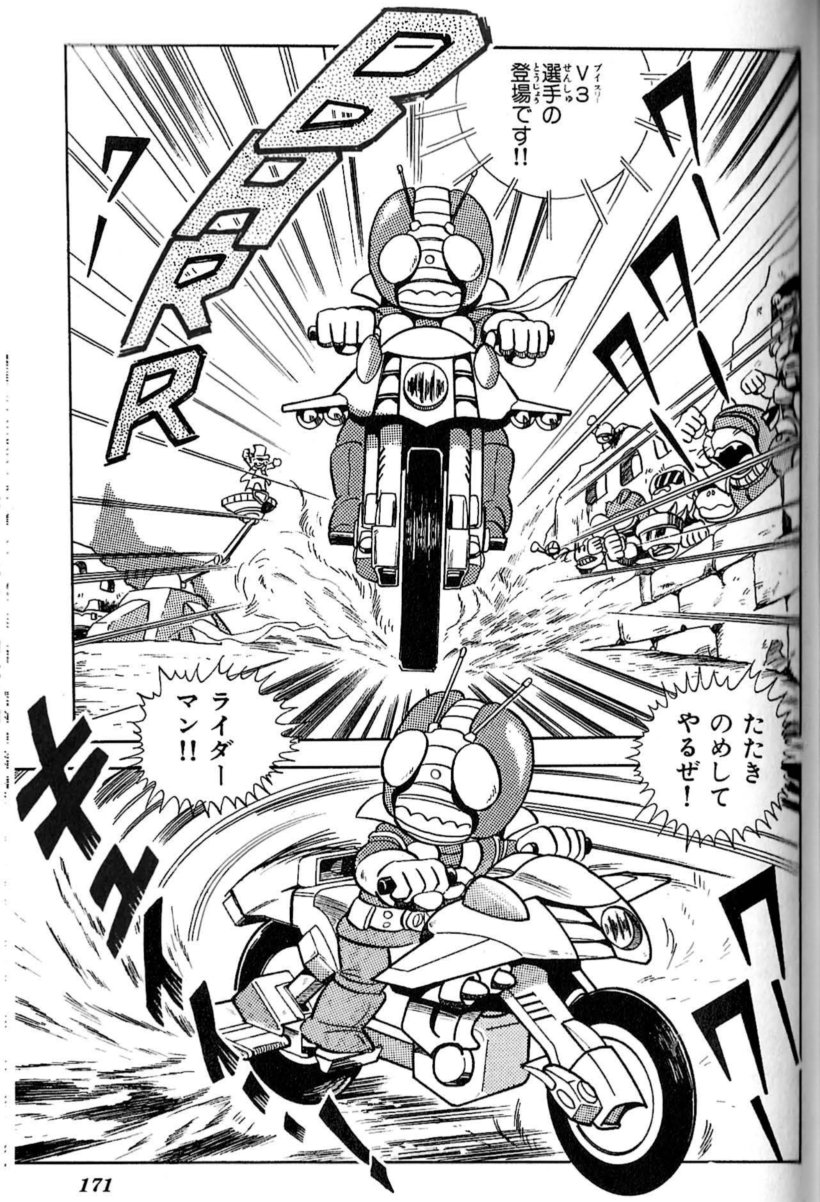

へへへ……、いい腕してるじゃんか……。
さあ、いよいよ決勝戦だ……!!
ライダーマン対V3の一騎うち！
ワー
ワー
ワー
BRUUU……
おみごと。
へへ！なかなかやるじゃんか、おまえ！
……。
キキッ！
だが、最強のライダーはこのおれ！
悪いけど、百万ギルはおれがいただくぜ!!


おい、なんとか言ったらどうだ!!
弱い犬ほどよくほえるそうだ……。
コツコツ
よ…、
弱い犬だと……、おまえ……!!
ボスがぜひ、あなたとお話ししたいと……。
覚えてろよ！てめ〜〜〜!!
関係者以外立入禁止
ビューーン


ライダーマン選手をお連れいたしました……。
ようこそ、ライダーマンくん! わたしがこの大会のボスであるジシャクイノシシだ……。
みごとな腕前だな……。
きみのその力をわが組織でいかすつもりはないか?
名まえくらいはきみも聞いたことがあるだろう。
わが組織の名は……、
カチッ

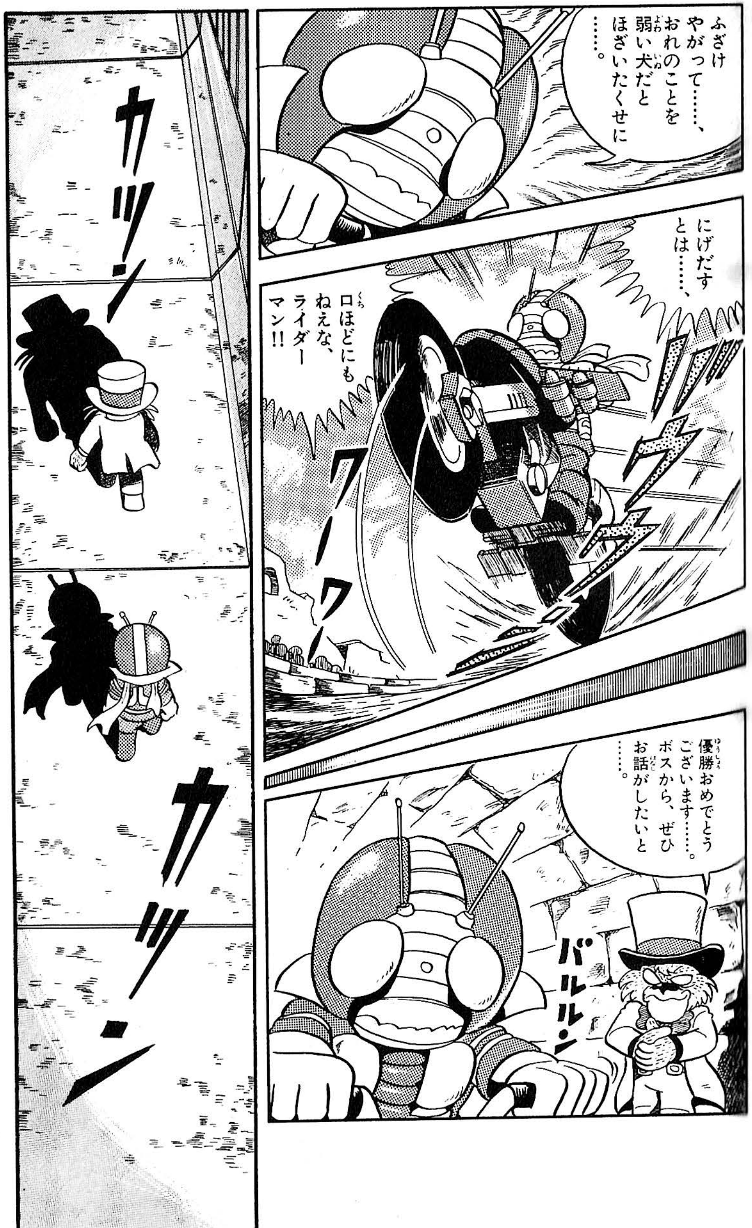
グランショッカー!!
われわれは世界を支配するため強い男を求めているのだ!!
やはりグランショッカーだったのか!
おれは……おまえたちをずっと追ってきたんだ!!
動くと、穴があくぜ!
悪党め!

きさまら
悪はつぶしてやる!!
スーパージシャク!!
ど、どうしたんだ……、動けない……!!
ふははは……!! おれの左腕は金属だけでなく、すべての自由をうばうのだ……!!
なめやがって!
くくく……。マシンがなければ、ライダーマンもただの男だってことだ……。



V3選手の登場です!!
ライダーマン!!
たたきのめしてやるぜ!

ライダーマンはどうしたぁ!!
ライダーマンを出せえ！
ワー
どうした、ライダーマン……。
BARR
ライダーマン選手は決勝戦を棄権いたしました……。
したがってV3選手の不戦勝となります!!
なんだと！ライダーマンのおくびょう者！出てこい！
ウイイイイーン

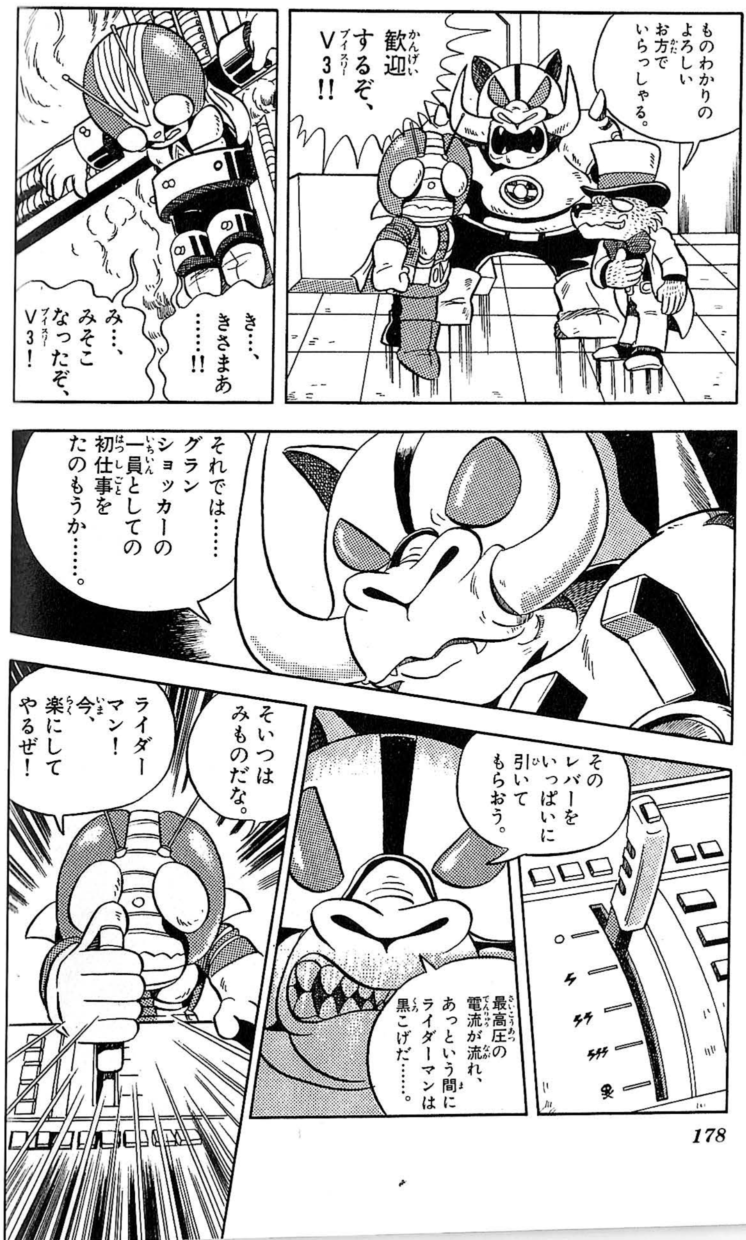

ふざけやがって……、おれのことを弱い犬だとほざいたくせに……。
にげだすとは……、口ほどにもねえな、ライダーマン!!
ワー
優勝おめでとうございます……。ボスから、ぜひお話がしたいと……。
バルルン
カツ!!
カツーン

お連れしました。
ふふふ、V3くん……。
ようこそ、わがグランショッカーへ……!!
あの悪名高い……、グランショッカーか!
きみの力を貸してほしいと思ってね……。
まもなくわれわれは……、
世界に君臨することになる……!!

どうだ、仲間にならないかね!?
……!!
一つめは、世界じゅうの強い男たちを集め、仲間にして組織を強化すること……。
わがグランショッカーが……、
この大会を開いたのには二つの理由があるのだ。
二つめは、仲間に入らぬやつはじゃまにならないうちに始末してしまうことだ……!!
くくく……、たとえば……、
われわれに逆らうと、こういうことになる……!!
WWEEEEN。
!

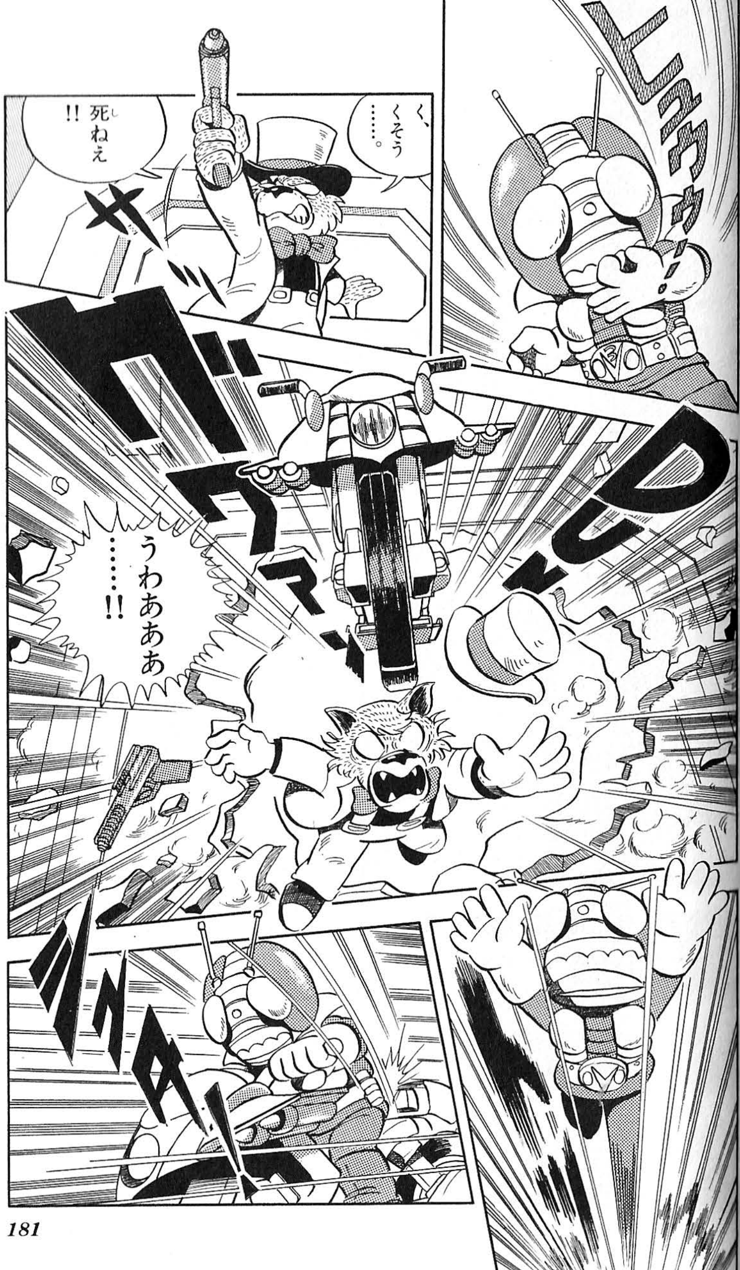
ラ、ライダーマン!!
V3! や、やつらはおそれているんだ……。

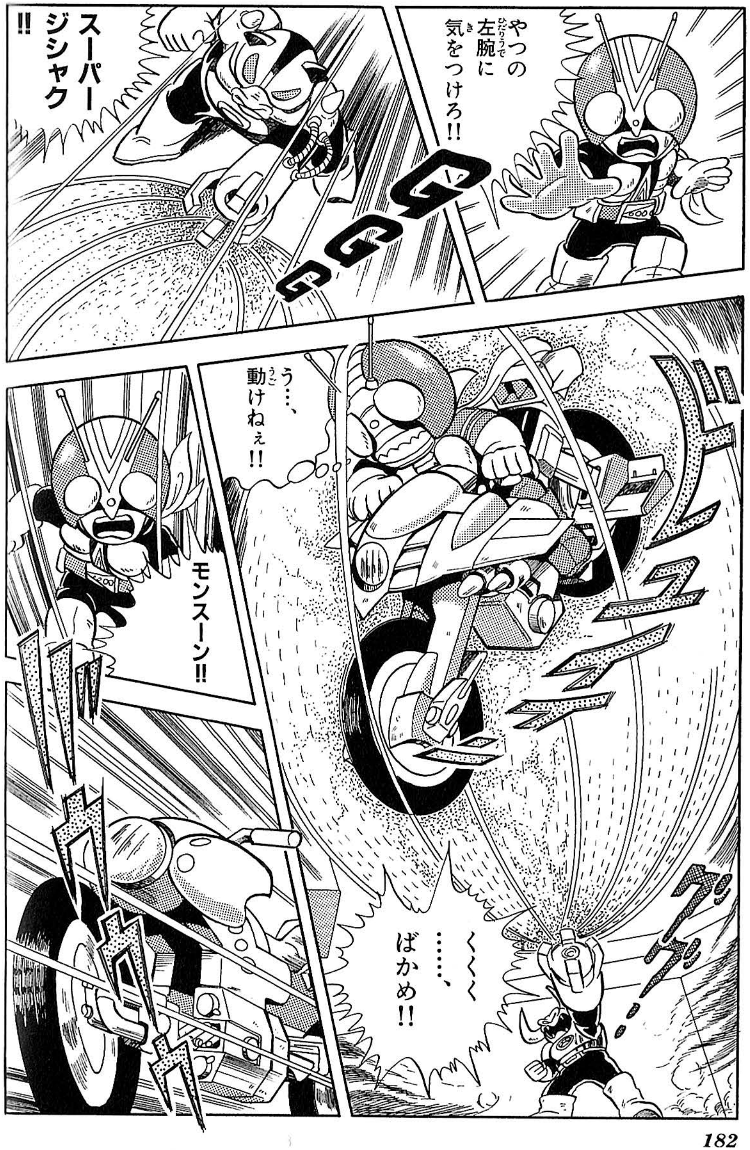
伝説の1号ライダーはかつて戦いで巨大な悪を打ちたおしたという……。
1号ライダーのような男が再び現れてくるのがこわいのだ……!!
えーい、だまれ!!
ぐわおくく!
バチバチ…
うっ……!!
おもしれえや。
言っとくが、おれの値段は高くつくぜ!! イノシシのおっさんよお!!

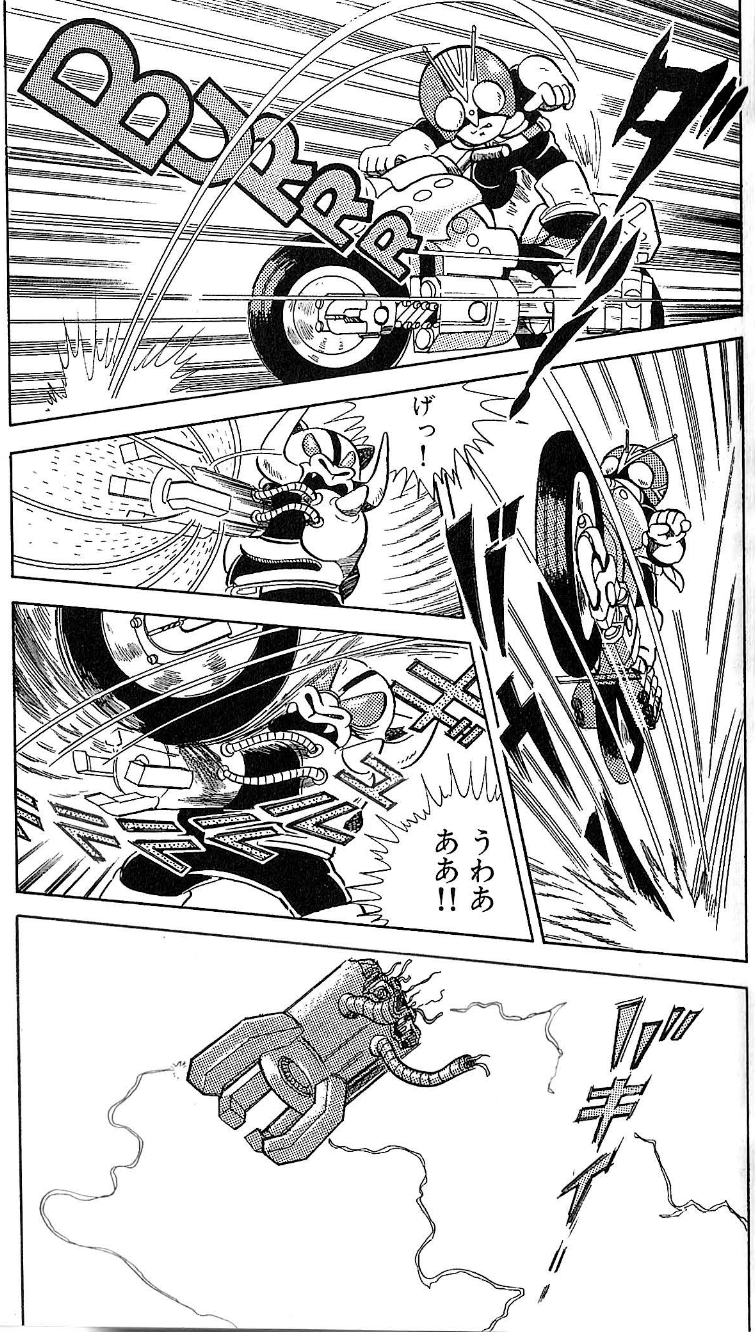

ものわかりのよろしいお方でいらっしゃる。
歓迎するぞ、V3!!
き…、きさまあ……!!
み…、みそこなったぞ、V3!
それでは……グランショッカーの一員としての初仕事をたのもうか……。
そのレバーをいっぱいに引いてもらおう。
最高圧の電流が流れ、あっという間にライダーマンは黒こげだ……。
そいつはみものだな。
ライダーマン!今、楽にしてやるぜ!

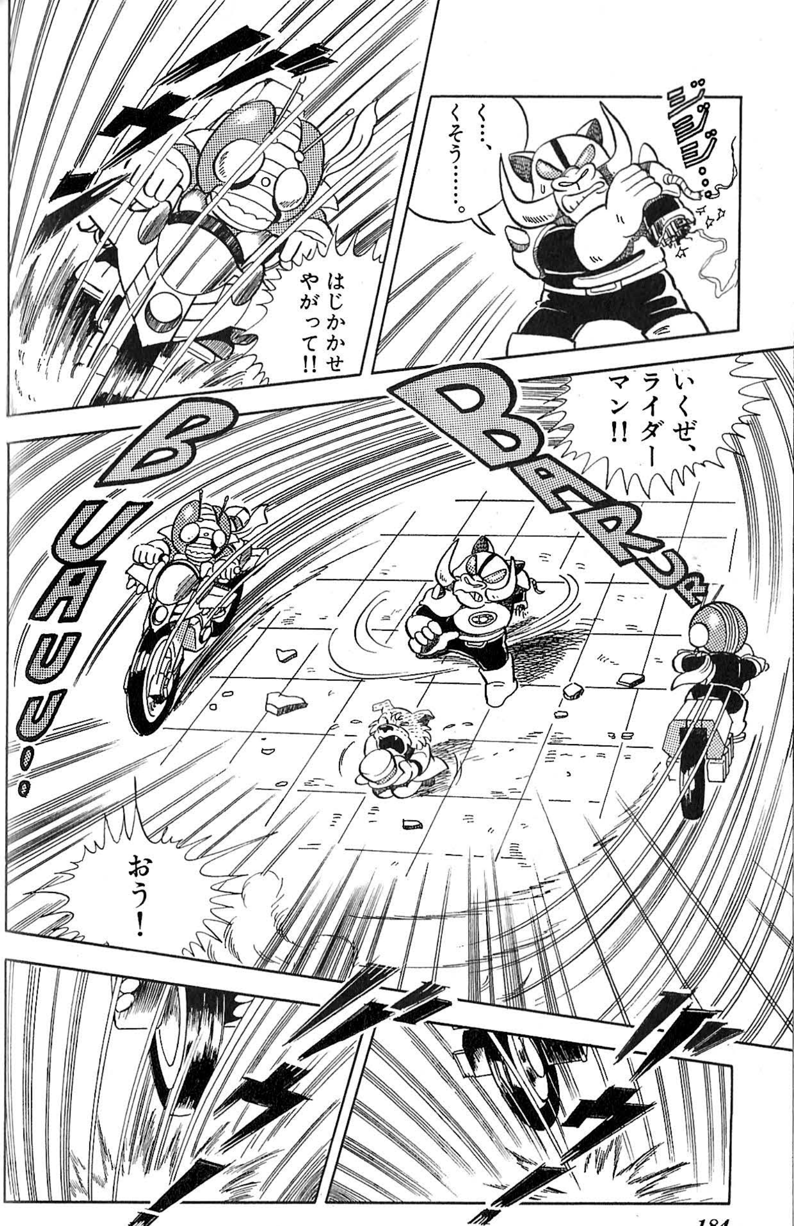
せ〜の!
そりゃ!
こいつめ!このやろ!!こいつか!!これか!!
き、きさまぁ、な…、なにをする!
カチッ
うっ!

う、裏切る気か！
スタッ
V3！おまえ！
仲間になる気なんかねーよ！ばかやろぉ!!
おれは昔からみみずと悪い野郎は大っきらいなんだ!!


く、くそう……。
死ねえ!!
うわあああ……!!

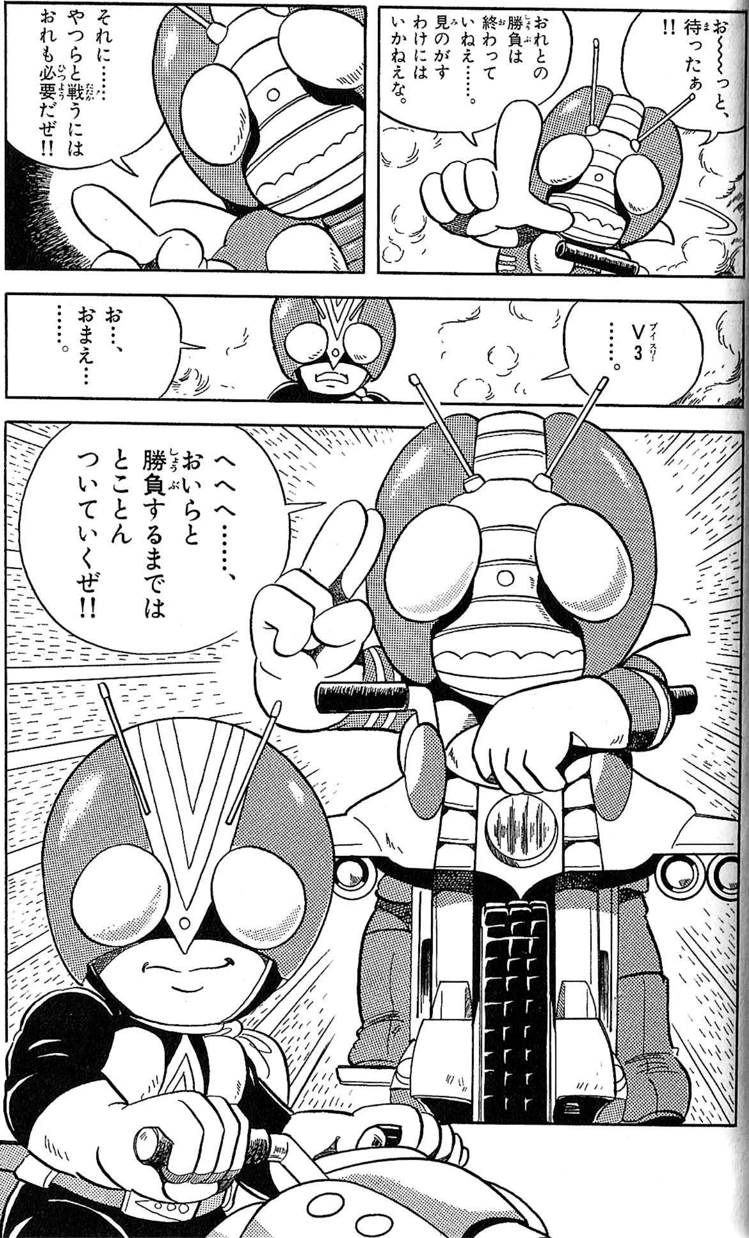

やつの左腕に気をつけろ!!
スーパージシャク!!
う…、動けねぇ!!
モンスーン!!
くくく……、ばかめ!!


げっ!
うわああ!!



ジジジジ…
く…、くそう……。
はじかかせやがって!!
いくぜ、ライダーマン!!
BURUUU!!
おう!

ダブル超腕撃(スーパーラリアート)!!
だあああ。
ぐ…ぐふ、グランショッカーはきさまらをけっして許(ゆる)さんぞ……。
ゴロゴロ
かならず地獄(じごく)へ送(おく)ってやる!



〈仮面ライダーＳＤ疾風伝説　第1巻終わり／第2巻に続く〉

仮面ライダーSD 疾風伝説　第1巻

てんとう虫コミックス

原作：石ノ森章太郎

昭和13年1月25日、宮城県に生まれる。
小学館漫画賞他多数受賞。
「仮面ライダー」シリーズの原作者。

かとうひろし

5月10日、千葉県に生まれる。
平成3年、「ドラゴン MY フレンド」で第20回藤子不二雄賞受賞。
代表作「仮面ライダーＳＤ疾風伝説」

カバーデザイン
佐々木多利爾

1992年11月25日初版第1刷発行　(検印廃止)

原　作　石ノ森章太郎
著　者　かとうひろし

©東映・東映ビデオ・石森プロ　1992
©かとうひろし　1992

発行者　田中一喜

印刷所　三晃印刷株式会社

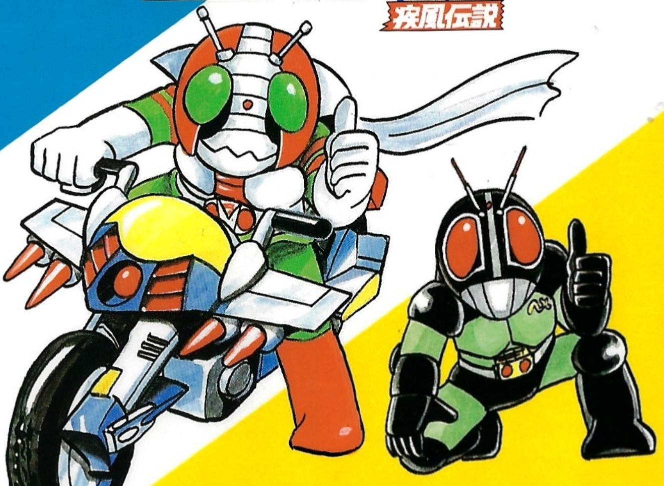
PRINTED IN JAPAN

発行所　(〒101-01)東京都千代田区一ツ橋二の三の一　小学館
振替(東京8—200)
TEL 販売(3230)5749 編集(3230)5995 業務(3230)5331

○造本には、じゅうぶん注意しておりますが、万一落丁・乱丁などの不良品がありましたらおとりかえいたします。
○本書の一部または全部を無断で複写(コピー)・複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害になります。あらかじめ小社あて許諾を求めてください。

ISBN4-09-142031-1

仮面ライダーSD 疾風伝説



MASKED RIDERS SD
—THE LEGEND OF STORMY AGE—

雑誌 45230—31 小学館◆◆定価390円（本体379円）

ISBN4-09-142031-1 C8279 P390E